

EL «ARGENTIN DJIJO»

PERIODICO SEMANAL EN JAPONES

REDACCION: U/PALLATA 381, B. AIRES UT: 23-30.7051

AÑO XI

Nº 499

昭和九年一月元旦

亞
尔
然
丁
時
報

新
年
號

NUMERO EXTRAORDINARIO
1º DE ENERO DE 1934

O S K

LI NE



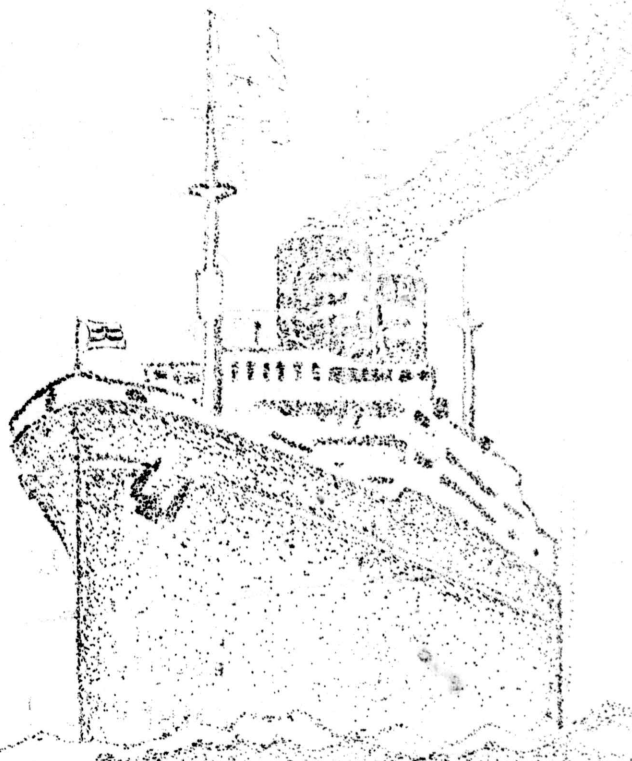
加賀正

一

元旦

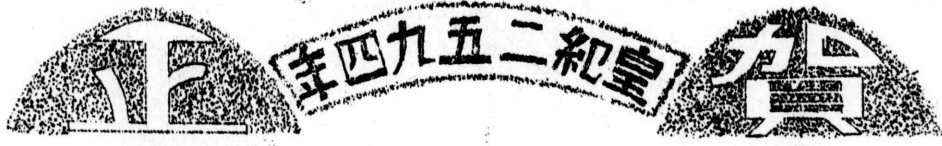
大阪商船株式會社

ブエノスアイレス支店



CANGALLO 462-B.A. - U.T. 33 Av. 1051-52

72/41



S. YAMADA Y CIA

IMPORTADORES

山
田
商
會

MORENO
2037

U.T. 47, CUYO
4354, 4405.

BUENOS

AIRES

新
年



賀
謹

東
京
珈
琲
店

貝
原
兄
弟

CAFE TOKIO
DE

Haihara Honos

FABRICA Y
ESCRITORIO
HUMBERTO 1º
2013
U.T. B. Orden 2243

SUCURSAL "A"
LAVALLE 1388
U.T. MAYO 6354
SUCURSAL "B"
Bme MITRE 349
U.T. Avenida 0153

S. TSUJI

謹賀
新年

辻

商店

BALCARCE 682

U.T. 33 Av. 5744

CAFE TOKIO

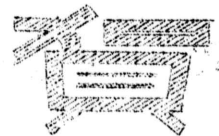
M.K. MIHURA Y Cia

CASA MATRIZ

MERCEDES F.C.O.

SUCURSAL

JUNIN F.C.P.



昭和九年元旦

本店メルセデス市

金子良平

支店フニン市

三浦與吉

謹賀新年

KATSUDA Y Cia

IMPORTADORES

勝田商會

MEXICO 1474, U.T. 38 MAYO 2313

GRAN TALLER
"EL ASAHI"

CASA MATRIZ CHARCAS 1873

U.T. 44 JUNCAL 4366

SUC. Bº MITRE 2511 U.T. 47-7159

Bº AIRES

SUC. CONSTITUCION 148

U.T. 78 SAN FERNANDO 46

SAN FERNANDO F.C.A.

加田正
宮園新之助
全全全
三久友
郎二二

CAFE
JAPONES

- D E -

JUSTO FUJITA

CHIVILCOY F.C.O.

賀正
一月元旦
藤田友八

EL "TOKIO"
GRAN TINTORERIA
DE ADOLFO K. OTSUBO

RIVADAVIA
5202

大
坪
喜
義

一
月
一
日

加
賀
運

U. T.
60, CABALLITO
4738

BUENOS

AIRES

FELIZ AÑO NUEVO
1934 BILLARES 1934
"BRUNSWICK"

Material preferido en las casa de
primera categoría

VENTA A PLAZOS

SIN RECARGO DE PRECIOS

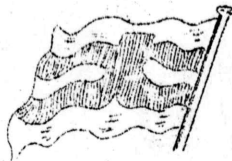
CANGALLO 1818, B. AIRES

U. T. 47, CUYO 3377

謹賀新年

船舶御用商

大阪商船
會社指定
三等乗船切符仲次所



木林川塩澤商店

PASEO COLOM 470

U.T. Avenida 4171

大阪商船會社船客御送迎に就いては懇切迅速に御便宜御取計ひ申すべく候間御遠慮なく右記へ御用命被下度候
日本行き三等船客乗船切符仲次所に指定せられ候に就いては乗船方端精々御便宜御取計申上候間精々御利用相蒙度候

TINTORERIA "SATUMA"

(CASA MATRIZ)

DE M. T. TURU & H^{CO}

CALLAO 1325

U.T. 41 PLAZA 2097

TINTORERIA

"EL MAÇON"

(SUCURSAL)

SANTA FE 2758

U.T. 41 PLAZA 3934

B. AIRE

恭賀新年

水水
流流
庄武
吉一

IIDA Y  CIA LTDA

高島屋
飯田株式会社
ブエノスアイレス
出張所

"TAKASHIMAYA"

CASA MATRIZ
TOKIO

RODRIGUEZ PEÑA 162
U.T. 38 MAYO 3419
BUENOS AIRES

賀
正

CAFE THE JAPAN

GENERAL HORNO 16, U.T. 23 B.O. 4540

及川晋治

一月一日

新年
謹賀

カフェ
ザ・ジヤパン

1934 FELIZ AÑO NUEVO 1934

"AU PETIT DUC"

SASTRERIA DE MEDIDA FINA

(ATENDIDA POR SUS PROPIOS DUEÑOS

NUMEROSOS CLIENTES JAPONESES SE VISTEN NUESTRA CASA)

CAMARA Y CALVO

SARMIENTO 1073

U.T. 35 LIBERTAD 1279

ウ・ブ・テイ
デウク
洋
服
店
高
等

恭賀

新年

1934

カフエ「ハポネヌ」

ツクマン市 ラス・エラス街六六七

内野清



CAFE JAPON

DE J. TAKEUCHI

CASA MATRIZ
SAN MARTIN 658

SUCURSAL Nº 1
CAFE Y BILLARES
"LOS JAPONESES"
SAN MARTIN 935

SUCURSAL Nº 2
BAR Y CAFE
IMPERIO
CORDOBA 1134

ROSARIO F.C.C.A.

口サリオ市
竹内重吉

加賀正
一月一日

CAFE "EL KIOTO"

DE S. YOSHIDA H^{nos}

25 DE MAYO 222

U.T. 33 Avenida 7180

全吉カ
一月田工
月繁京
都

一月一日

新茶
加賀

BUENOS

AIRES

SADAO HATTORI

IMPORTADOR

ESPECIALIDAD EN ARTICULOS DE
CEPILLERIA

FELIZ AÑO NUEVO
1934

謹賀新年

正月元旦

服部定雄

市内 リニエール街 六四九番
電話 (四五) ロリア 三二一八番

LINIERS 649-B.A. U.T. 45 LORIA 3218

亜尔然丁時報

年頭所感

鳥兜句々一九三三年を送り、茲に新しき年を迎ふるに當り過きし年を顧み、併せて来るべき趨勢をも聊か述べて見たい。

うち続く世界不況の影響により昨年度世界の人心を迷はせた年は近年珍しい事であつた。まづ第一米國經濟界の破綻により、現代文明の根柢を成す資本主義は遺憾なく陥落を露して、世界を驚倒せしめたがそれと同時に世界に對して一大教訓を垂れたのであつた。

資本主義は一にも金二にも金であまりに物質本位であり、人情味を欠き血も涙もない処に大なる蹊陥がある。斯る蹊陥を有つ資本主義が人間社会に於て行詰りを来たす事は何等不思議とすべきでは不

百く寧ろ當然と云はなければならぬ。故にムソリーニも言ふてゐる如く資本主義と自由主義とは根柢を以て現代文明は今や死刑の宣告を言ひ渡さぬが、然らずして現代文明が死の宣告を食つたのだから、此

文明の根柢を成す資本主義と自由主義も昨今死滅の運命を辿りつゝあることを言ふまでもない。這般の消息を極く最近まで追付かつかつた世界諸國は、不況退治法を見出すための國際會議に次ぐに國際會議を重ね、さすれば昨年六月倫敦に於て大掛りの世界經濟會議まで催したが大失敗に終り、會議さへ閉

は世界の不況打倒でさるかの如き感念を根本よりくつがへし、會議外の無益無用を警告したのみに終つた。行詰れる資本主義と自由主義をハンキリ認識した者は、いつ早く新しい理想の下に國家の根本的革新を叫んでゐるか改革斷行の勇氣なく未だに情力に支つられて動いてゐる者も少くない。歐洲ではその情力で動いてゐる英佛兩國とフアシヨに新生命を見出さんとする

る露刺たる独伊との面勢力対立し、ために暗潮の絶え間ないが今や英國は昔日の佛更りになく佛と相結ぶも尚かつ独伊の頭を仰ぐ得ざるは死灰の如き自由主義に崇られてゐる結果ではあるまいか。

我が日本は滿洲事變と聯盟退還後薄なる自由思想を見直す機会を與へられ、且つ五一五事件の公判は財閥政黨に對する警鐘打たれた。更りに最近に松岡洋右氏の政黨解消運動を見るに至つてはいかに西洋榮華、外國幕僚の猿松と皇國家意識に目醒さるを得ないであらう。

多くの軍艦を再へて會議外交を捨て、實力主義で會議に臨まんとこの總膽である。さしして世界を風靡した資本主義及び自由主義の破綻に次いで、世界の趨勢國家主義に轉換して来た事は以上の如くだが斯る傾向は今後益々その度を高めて行くであらう。

皇太子殿下御降誕

皇右陛下には十二月廿三日午前六時廿九分御分鏡、親王御誕生、御二方とも御健かに在りせり。尚當日及び翌日は除喪仰出さる。

繼宮明仁親王と御命名

(宮内省告示) 本月廿三日午前六時廿九分御誕生ありせりたる親王の御名を明仁と命せり。繼宮と稱せり。 廿九日宮内大臣

又北米に於ても形こそ異なれ、ルーズベルトの政策は國家主義の色彩極めて露骨なるものがあり、R.A.の青驚運動の成功如何は別として、經濟復興を目的とす独裁政治を行つてゐるのみならず、日本を目當とする製鐵競争の如きも一九三五年の華行條約改訂前に出来る大

目次

年頭所感	一頁
我觀隨想	二頁
花卉園經營を志望する人々へ	五頁
哀れ凋落の聯盟會議	七頁
金力と人生	九頁
凡人の努力	十二頁
これは先礼ふ!!	十三頁
三種の神器の深義に就いて	十七頁
詩歌	廿二頁
亞國政黨の興亡に就いて	廿二頁
通辯をやる話	廿五頁
スケッチ	廿七頁
祖國電報	廿八頁
内外時報	卅一頁
雜報	卅二頁

我觀隨想

片山不老

年々歳々花相似たり。歳々年年人同じからず。と。又も新年を迎へたか年の増えたるも無ければ位も亦も恥づるのみ。只だザリザリと老ひ行くかに見ゆる肉體の敏と白髪が増えるのが氣にふる。光陰矢の如しと。故人は時の過ぎるを嘆じ驚いた。走り去る様に過ぎ行く時よりも無爲に日を送つた自己の愚かさに驚き嘆す。地球は人間の遊戯場でない筈だ。吾等は確かに呼吸してゐる。生物は静止する事がないのだ。上ほりなれば下るのだ。進まず退くのだ。勝たなければ負けるのだ。真剣に本氣に人間らしく生きなければならぬ。人間らしく生きた時間の合計が本當の年齢にふさるのだ。然りば余輩の年齢は幾つなり。恥かしめて計算が出来ぬ。

病氣は一種の破産

病氣をすれば健康の有難さと幸福を汲みくゝと感ずる。又人生苦惱の中に自らを投り込んで見なければ人生真の幸福も妙味も生まれ

算盤に合はぬ教育

昨今の様な教育事業は、不公平の子と墮民と、失業者の養成機関たるの観がある。五年十年と面白くもふい下りぬ理屈を余り済へない頭

五・一五事件

五・一五事件は不祥事とは云へ確かに時代の生んだ当然過ぎる程度然の出来事なのだ。行先不明、混乱に混れざる我が日本の政界に、一服の清涼劑として其價値は十分である。

凋落の大英國

一年中日の暮れる事を知らぬ大英國など、世界に最大の殖民地を抱合して威張り散りかしてゐた今は昔彼もホッ／＼下り坂、可哀想に悲鳴をあげてゐる。如何に先進大英國であつてもそれは永久のものはなからぬ。方丈記不ろ／＼とも行川の流れと共に遷り変わる人の世だ。永久の大英國たるには後進國の追従を許さざる大げの優越せる方が無くてはならない。最高能力を發揮し、擦れるだけの智囊をシボリ努力するのでなければ後から芽を吹き出した勢のよい後進國に追ひ越されるのは蓋し当然だ。下りぬ会議や姑息的不手段を弄して日印、日英の会商は何だ彼だどやつた所で英國が救はれるわけのものではない。後進國であつても我が日本はその総てに一流國たる可く努力し自他共に認められつゝあ

ある。今日の政治界が彼等をして取へて斯くせしめたのだ。前途有為の青年をして犠牲にした其罪は其は責は當然負ふ可きである。時に昭和維新、内憂をなかりしめ外患を拂ひ以て帝國の存在を確立せしめたり以て帝國の存在を確立せしめたり以て帝國の存在を確立せしめたり以て帝國の存在を確立せしめたり以て帝國の存在を確立せしめたり

謹賀新年

一月一日

大山綱國

謹賀新年

一月一日

伊藤賢三

る日本が、昔並みに生き得ず、狂つた英國など、脚つき合ひせられ、はたまるものでない。

新自殺市場三原山

三原山と云ふ新しい自殺場が、増設された。花も蕾、二への乙女等が元祖として自殺大層貴を流行させた。妙にコジクレタ彼女等のみが持つ奥哲観が斯くせよめたのだ。人生の終焉即ち自然の死迄待た切れず、アタラ等から可き命を無難依に三原山あたり迄運んで行つて灰にする。云ふ事は勿体ない事だ。生命に対する認識不足から来る弱者の卑怯不行爲で、何であらう、生活者の爲めに身動さず出来ず自分の好き死場所を自ら選ぶ運命さへ苦悶の出来ぬ哀れふ人達に比べ同じ自殺でも少しは幸福かも知れぬ。彼女等は所謂、幸福不満の結果ふのだらう。何れも此れ半ば抜く事が生活者に取つて勝利であり自ら自殺する事が逃避であつて敗北でなければならぬ。と同時にいくら人口過剰とは云へ妙も奥哲手が増える事は困つた事だ。

スポーツ狂時代

ヤレ水泳や、ヤレランニングや、槍投げや、跳躍や、最も

血スポーツなる物が全盛を越へ、狂つた。スポーツをクサシでもしたラブン殴りれる位だ。運動競技も体育奨励及び競技精神から見て結構に違ひない。然し近頃の様にふると最早キチガイじみたもの、考へて見ると、否や考へる迄もなくスポーツマンなる者のその多くが其の最も大切とされてゐる修業中の学生である事である。練習だと云つて早引き、試合だと云つて缺席する。二日や三日の缺席ふり来だしても、遂には外国タンタリへ遠征と来る。勿論学校は休まなければなりません。其間他の学生は勉強してゐるかい、ソノソノ事余輩の知つた事ではないか。種かに学校に出席又はしてゐる可き筈だ。遠征チヤンピオン諸君は競技片はり教科書を手に勉強して御座るやも知れぬ。ソレモ筆者の知つた事ではない。一体今更説明する迄もなく学生が毎日学校に行き事の本分である筈。故障の無い限りは日曜、休日以外は登校するものが立前だ。もうグドイ。

知れぬ、競技場に於ける彼等等の頑張りで通すかも知れぬ。スポーツ狂時代流行呪花形役者とし学校当局者は特待してゐるかも知れぬ。ガガ、ガガ筆者はスポーツをやる学生には余り味な頭がふい即ち鈍才、硬化頭の御方が多い様に御見受けするのだから残念だ。然かしそんなケナシでは御目玉を頂戴する。スポーツマンの好いと云ふ事、卒業前からの就職口の心配で結構神経衰弱にふつてゐる連中を尻目に卒業証書を握ると同時に就職口と花嫁御とが一しよにコロコロと来ると云ふ此時節に勿体ない程結構な御話、さては雑誌に新聞に寫真入りで日本中に廣告して来れぬのだから大したものだ。現代の成功の近道は、諸君我と思はん者は生れ変わつてスポーツマンたる可し。過ぎたるは及ばざるが如しとか、職業スポーツ屋なりイサ知らず、学校で副業でスポーツが本業と云ふ様本末顛倒の嫌ひがあまりにせぬか？

スポーツマン学生諸君よ、青春の躍り血湧く其元氣に任せ過勞するこやがて年頃其の油の来らんとする活動期に入つて神経衰弱、早老と云ふ順序で早く枯れる恐れがふいでもありませぬよ。頼まれもせぬ心配を勝手にしてゐる馬鹿りしき。

禁酒、廢娯は可か否か

春を賣る淫樂場と名の附く所は世界の到る処ある。此アエノスアイレスにも酒と女を賣つてゐる事同のバーが多くある。中々もバ！某は其の雄たるもので毎夜不景氣知りずの満賞と云ふ盛況。就職難だ失業洪水だ、底抜け不景氣だ。騒ぐ世間を他所に見て此処はマア何と景氣の好い事まことに以て眼がふもす。之では神様も復と退き遊ばすに違ひない。

謹賀新年

一月一日

家坂喜

謹賀新年

一月一日

中村春雄

らうぢやないか。人肉の市産樂場
 を打ち毀はし廢端が断行せられ様
 加とも、より始末の悪い私設淫窟が
 年増える文々の事だ。若し之等の賣
 笑婦連が全く此の社会から姿を没
 一したとしたり、婚期を余儀なく選り
 一された独自の青年は柳へるに初
 日へ難き性の衝動を何処に持つて行
 けはよいのだ？ 男の婚期の遅れ
 ることは従て婦人に於ても同様だ。
 あのハナ切れやうな肉體、爛熟し
 切つた年増処女？とドウ始末して
 やればよいのだ。私福が公福だの
 垂があればこそ木だしも彼等が此
 社会から清掃されたりは性病の増
 加と、父不し見を持つて泣く婦人
 丁所謂私生児の若き母たるの哀れ
 報時をより一層に見受ける事であら
 う。嬌風は悪か狂淫乱行が忍び風
 俗を攪乱すも恐れはないだらうか。
 如何んも運動をなさうとも其は
 御婦人達の御勝手であるが、男子
 への挑戦、男性をのみお責め遊ば
 第すのは一寸考へもの。寧ろ広く御
 婦人自身を振起し運へつて見る必要
 四かありりと云ふもの……、庄迫は
 九畢竟するに奨励である。と云ふ逆
 十理も成り立ちますかりね。

女らしく

或学者は云つた。婦人にして白
 粉氣のないのは罪悪に並い。如何
 とすれば其人は自己を美しくして
 うと云ふ女らしい心がふいかりだ
 と。ふる程さうかも知れぬ。女
 しくふい妻を持つ男は確かに不幸
 だ。愛着を感じやうにもせんふ負
 持が湧き上かつて末やう苦くない
 やがては冷たい同僚に大さふじこ
 が入り離れと云ふ悲劇を生まぬ
 もない。御婦人方よ何処までも女
 りしくある可く其の身嗜みとして
 白粉の一つも塗る事を忘れぬ様
 にして欲しい。而してお前百まで
 わしや九十九迄と云ふ寸法にね。

男の自惚

男と云ふ奴は概して自惚が強
 ざる傾向がある様だ。女が一寸愛
 嬌を振るまつて呉れたり、一寸親
 切にして呉れるとテツキリ御座
 るおと早合衆する所。虫の好
 自惚根性の頭がムクムクと持ち
 上げて来てニキビだらけの仕入れ
 類を鏡で見るとは念の入りつた
 語でけす。但し我輩又けは決して
 左様に誇ましい根性も毛程も御座
 りませぬ。自惚根性が争傳て本性
 の出過ぎ根性を現はし、磯のアハ
 ロウ片思ひよりしく先様は露程も
 御座知らぬに懸念にふつて推ん
 た笑は華や珍談を演ずる事がない
 でもない。御婦人よ税金が受らぬ
 かうこまでヤラに愛嬌を振りま
 たり親切の天女を養つるとトシ
 目に合いますよ。

色慾撃退法一策

女を蕩りしむには何れもすれば
 好いのか？ 其の如く如何？ 夫と、男
 共三人寄れば座敷に一種の事蹟と
 して話が持たせざる事があるから
 女も油断は出来ぬ。曰く一押、二
 金、三容態。是れぞの秘法なりと云
 小男はこんふけしからぬ事を公々
 然と口にし下り愛笑婦共を常に試
 験台にして練習怠りないのだから
 まことに羨ましい限り。女もヤリ
 切れたものでない。其処で御婦人
 は此逆を以て宜うしく色慾野郎を
 撃退アツサリ拜賀投げを喰はず可
 し。曰く、一にたまし、二に金を捲き
 上げ、三には尻に帆。

遊覧場を見る

今度税關本部前か郵便本局前
 迄のプラサ一帯を制限して遊覧場
 の様にもものが出来た。夕食後一寸
 涼を取る可く勢々出掛けるには悪
 い所でない。いんふ不見世物や多
 くさんの賣店があるが特筆すべき
 價値のあるものはない様だ。然し
 一寸目新しく感ずるのが二三日本
 人の店がある事だ。ソレへ同じ日
 本人である僕のヒキ目かも知れ
 ないけれどソレばかりでもなかり
 う。其の一つは某氏の甘栗屋さん
 だ。賣れるだけ焼き切れぬとい

生活苦

今日は何にか喰へた。明日の
 米を如何にやう働かうにも職が不
 いと云ふ寂しい不況の今の世に生
 活の苦悶と奮進とを受け下り苦惱
 の日を送つてみる。働けど、
 尚ほ我が暮し費に足りぬらつたと
 手を見ぬ。と文壇の猫才歌木の歌
 は未だしもドウヤラヤラささへ見
 殿も元氣もなごさそうか今日此頃の
 人。自分ばかりではない音がさう
 なのだ。ゾフト忍ぶべきだけ忍び此
 の難關を切り抜けやうぢやないか
 やがて春も来り来やう。

九 一等國の資格

ムソソリーニ曰く。産児制限は
 國家に對する叛逆罪だ。一等國民

(終り)

花卉園経営を志望する人々へ

賀集 九平

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

者のための聊か節見を述べて見度いと思ふのである。

甘い所に蟻が集る様に、あの事業が儲かる、景気がよさそうだと世間的に知られる様になる。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

を見るに上成績とは云ひ難い傾がある。買ひ、やりきで真面目な青年であると思はれる人が、今年一年の辛棒と云ふ所先を急いでつまづき放浪者の群に投じて貴重アイテムを無意味に過して居るのをよく見受けるのである。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

吾等は吾等が住み慣れた故園を離れて、遠い異國の當里不丁迄出掛けた末、一生懸命に働いておると云ふのも、希望抱負の大小の差はあつた。

昭 始めても、其資本は同進ひよく等
 和 何故か増加するものと信じて
 九 居る人が多様であるが、之れ企
 業に對する才一歩の誤りである。
 一 企業資金は経営者の技術、能力と
 一 経験に相應するだけの額が要で
 一 あり、技術なき未経験者に多く
 日 の資本あるは失敗の因である。こ
 れと及対に技術があつて大さい社
 事 業に對しても資金が少かつた時
 は 豫期の成績を上げ得ずして失敗
 する事も屡々見受けらる所であら
 一 然りば資金が多過ぎても失敗し、
 一 少過ぎても失敗するといふれば自
 己 自身に對する企業資金の適量額
 然 はどれだけあれば足るか云ふ同
 丁 題である。自己一生の事業に對す
 る 基礎知識を得るに適した花卉園
 報 を撰取し、其処に産はれ一意専心
 奮 闘努力、汗の結晶として貯へ得
 た 金は丁度其の人の心さゆい
 一 経営資金であるといふは見て居る。
 之 には少くとも一ヶ所に満三
 第 年以上幸得しなくてはならない。
 四 満三ヶ年間奮闘の成果は、金より
 百 大切な企業経営上の知識技術を修
 九 得し得た上進貨二十ペソ乃至二十
 十 五ペソの資金は確實に得られる。
 九 十の上社会的信用が貯蓄した金高
 号 の七割迄つものを見るが至当と
 思 小。即ち満三ヶ年間に二十五百
 ペソ貯蓄し得た人の経営資金は二
 千五百ペソに相当するに二十五百ペ
 ソの七割の千七百五十ペソを算するに
 四 千二百五十ペソの金高が此の人の
 一 企業資金と見做す事が出来るもの
 である。二、が他人の金を引張り
 出 したつと違ふ所である。この自
 己 の努力に依つて得た僅か三三三
 の 資金は日本の親元や資本家から
 融 通してもらつた数方ペソにも優
 り ずる事ある事を私は信じ且亦力説
 して置きたいのである。

○ 園藝植物栽培は其の経営宜しき
 を 得る時は、其の利益歩合も他農
 業 に比し遙かに多いものであるが
 其 の作業が緻密で契約的、學術
 技 能を要する事が非常に多く、剪
 定、整枝、摘心に於て病虫害防除
 藥 劑撒布に於て培養上の調合より
 施 肥、灌水に至る迄之を巧妙に履
 用 しなければその利益を見る事が
 六 敷しいものである。殊に高草花
 一 種類、温室植物培養の如きは全く
 學 理的な研究を待つにありざれば、
 其 の成果は望み難いもので、一度
 其 局に當つて見れば企業経営に對
 して 如何に技術が大切である事が
 知 りれるのである。グリーンアヤグラ
 ゲ オルスの露地栽培をして居つて
 花 卉栽培の研究を朝飯前ふんで
 一 極く容易に考へて居る人もある様
 であるが、此等の人は必ず暗
 暗 に乗り上げる時代が来る事を私
 は 言ひ置きたいのである。当地
 の 花卉業の発展は世界の園藝史上
 初 期に属し其の発展は未だに残さ
 れ 居るのである事を吾等は感
 知 して企業者も今後企業せんとす
 る 人もこの植物栽培の真の技術練磨
 と 云ふ事に専心努力しなくてはな
 り ないと思つて居るのである。

○ 企業経営上、資金が出来栽培技
 術 並に経験が積むばかりでなく、
 裁 培すべき種類並に品種の撰取が
 一 其の生産品の販賣に於ても周到
 なる 考慮を要する事多く、之れが
 た めの商略的知識も亦経営せんと
 する ものに於て最も大切なる事
 一 である。

一 世界各國の集會地帯の地であ
 る 当地では趣味嗜好の表裏が婦人
 の 流行と共に刻々と變つて行くも
 の であるから之れが花卉類の種類
 並 に品種の撰取も極く六ヶ敷しい
 も ので、落付いた氣持方の少しも
 不 一致の成金命に左右されて動いて
 居 るのである。昨年度非常な歡迎
 さ れた種類である各種でも今年に
 一 不興と殆んど栽培価値さへ認めら
 れ ないといふ極端な事が繰返され
 て 居る当地の園藝状態であるから
 一 一寸の判断も出来ず、專向的知識
 の 研究を寸時も怠つてはならない。

○ 常に世界の園藝発展史を繰返さ、
 ロ ンバの園藝改良発展が如何に
 動 いて居るか、北米や日本ではど
 う 變つて居るか、オランダ
 一 独乙ではどんな新品種が作出され
 て どの方面に広まりつゝあるか、
 一 亞尔然丁では何時から流行が来る
 一 であらうと云ふ方面の研究なども
 一 経営上に關して大切なる事である。
 一 商略的知識も只商賣上手と云ふ
 一 だけでは決して合理的に販賣し得
 り ぬるものでない。当地で園藝生
 一 産品を販賣するに當つて最も大切
 一 なる事は自己の生産品の特長並に價
 一 値をよく知つて居る事である。即
 一 ち言葉や技術が下手であつてもそ
 一 の心算に真心があり、販賣品生産
 一 品に對する專向的知識があり自信
 一 を持つてありのまゝ、正直にかけ
 一 引かして商賣する事がとりもた
 一 はず最後の勝利を得る事にふり
 一 である。之れが本當の栽培上手、
 一 高賣上手なのである。
 一 今迄企業経営せんとする者は資金
 一 だけでも技術だけでも亦知識だけ
 一 でもその成功が覺束よく、この三
 一 ックが備つて始めて事業の隆盛を見
 一 る事が出来るのである。徒らにそ
 一 の利益多きに耽惑され自己の資本
 一 と腦力技術上の如何顧みず無謀の
 一 大計画は慎むべきであると思ふ。

(完)

謹賀新年

一月一日

小川 勇

恭賀新年

一月元旦

瀧波 文夫

哀れ凋落の 聯盟會議

仙骨

乙に声援を
手へ、附和
雷同議論百
出喧々囂々
其状殆も乞
食の米を零

條約の一部を改正する約束の下に
独国の復帰を促かし更らに聯盟規
約を改正して日独露米を含みし強
国のみの委實が凡ての難問を解決
し以て小国共に命令を下すと云ふ
「アシスト」一流の随分虫のよきも
の、無論かゝる案は英佛をはじめ
小国どもの賛する所にはあらず。

聯盟會議と云へば読んで字の如く
其名は実に美麗にして又之に列す
る各國の代表者は孰れも其国の驕
驕にして其人格と云ひ、學識と
云ひ技術と云ひ同然致す所なき人
々にて有之なり。

然かし各國が和蘭や丁林や諸國の
如き他より優越せらるゝ患もふけ
れば、他を優越致す程の勇氣もふ
き所謂泥舟も焚かず尻もこかぬ富
貴の御座居様然たる弱國のみの代
表者ふらば別に何等の難題も起ら
ず天下は至極太平にて有之なり。

然れど如何せん佛國の如く独伊の
侵略を恐れて戦々競々万里の長城
を築き兵備に怠りなき國柄もあれ
ば、老猶英國の如く既得の信譽を
第失はざりんと汲々努力致し居る國
もあれは、独伊の如く元氣発洩國
威の發揚を希望し奮闘致し居る國
九もあり其他十色とやら種々難
十多の國情を異に致し居る大小諸國
九の代表者の集合團體なるなり。

然れば甲は口角沫を飛ばして自國
の權利を主張すれば乙は舌端火を
吐き之を駭し、丙は甲に賛し丁は
乙に声援を
手へ、附和
雷同議論百
出喧々囂々
其状殆も乞
食の米を零

條約の一部を改正する約束の下に
独国の復帰を促かし更らに聯盟規
約を改正して日独露米を含みし強
国のみの委實が凡ての難問を解決
し以て小国共に命令を下すと云ふ
「アシスト」一流の随分虫のよきも
の、無論かゝる案は英佛をはじめ
小国どもの賛する所にはあらず。

然れど如何せん佛國の如く独伊の
侵略を恐れて戦々競々万里の長城
を築き兵備に怠りなき國柄もあれ
ば、老猶英國の如く既得の信譽を
第失はざりんと汲々努力致し居る國
もあれは、独伊の如く元氣発洩國
威の發揚を希望し奮闘致し居る國
九もあり其他十色とやら種々難
十多の國情を異に致し居る大小諸國
九の代表者の集合團體なるなり。

然れば甲は口角沫を飛ばして自國
の權利を主張すれば乙は舌端火を
吐き之を駭し、丙は甲に賛し丁は
乙に声援を
手へ、附和
雷同議論百
出喧々囂々
其状殆も乞
食の米を零

條約の一部を改正する約束の下に
独国の復帰を促かし更らに聯盟規
約を改正して日独露米を含みし強
国のみの委實が凡ての難問を解決
し以て小国共に命令を下すと云ふ
「アシスト」一流の随分虫のよきも
の、無論かゝる案は英佛をはじめ
小国どもの賛する所にはあらず。

然れど如何せん佛國の如く独伊の
侵略を恐れて戦々競々万里の長城
を築き兵備に怠りなき國柄もあれ
ば、老猶英國の如く既得の信譽を
第失はざりんと汲々努力致し居る國
もあれは、独伊の如く元氣発洩國
威の發揚を希望し奮闘致し居る國
九もあり其他十色とやら種々難
十多の國情を異に致し居る大小諸國
九の代表者の集合團體なるなり。

謹
賀新年
一月一日

片山不老
市内 本リバル街 一三一九
デハルタメントオホ号
電話 三三(アベニート)四八八七

賀
正

花井貫一

元旦

償金も採れば土地も割譲せしめた
り。然れど攻の国の自衛の兵備に
は何等の制限も加へざりき。然れ
ばこそ攻は僅々数年中に見事に國
勢を挽回し充分なる兵備を有し得
るにありずや。

吾人の聯盟會議に列せしはベルサ
イユ條約の改正を望みてあり。然
るに何等ぞや、條約の改正は極て
措き伊國を除くの外大戦當時と同
じく大小諸國の凡ては吾人を共同
の敵と心得事毎に吾人の至強に反

し拍手喝采致し居る有様とは畢竟
攻と老獪なる英國の教唆に出づる
処勿論今日吾人は攻と戦ふべき武
器もなければ自衛の大砲もなし。
然れど吾人は決して攻等を買けさ
る独乙總を有す。夫れ生ある者は

心ならず死す。大丈大生れて屍を戦
場に曝けし之れより美麗なる名譽
は之れなきなり。吾人豈に永く攻
等の愚弄する處とみらんやと氣焔
万丈容易に聯盟を脱したり。

伊太利の昨今
讀者諸君も御承知の如く、伊太利
は西はシブラタル、東はスエズ、共
に英に依りて扼せられ一朝英國を
敵とせば外洋に出づるには何等の
自由を有し得ざる地中海中の手島
あり。其上英は更りにマルタに軍
港を有し佛もポツロロに軍港を

有す。囊中の單とは是に此の事。
然ればこそ大戦勃発と同時に伊國
の爲政家は揚言して曰く我等三國
同盟は他より侵害せられし場合に
のみ出兵援助すべき義務はあれ、
当方より他を侵害せし場合には出
兵援助の義務はなしと巧みなる口

實を説いて筒井噴慶を氣取り日知
見を致し居りしは、突に英國の封
鎖を恐れてあり。それも戦争が五
六ヶ月にて終局を告ぐれば別に何
等の異存なきも若しそれ以上戦争
が継続せば伊國民は忍方乾物とな
りざるを得ず。其後英國の外交は

巧みに其の効を養ひ威赫甘言百萬
をうごめく遂に伊國をして聯合
側に参加せしめたり。伊國は他國
に對しては宣戰せず史的の怨敵
は他國なり。吾人は吾人の旧領を
回復せざるべからずと他國に對し
て宣戰を布告せしは甚だ結構な
りしも、伊國の弱き事は却して

う不他國軍より常にパントフェル
と呼ばれ(艦室用)の草履)輕視せら
れ居りし弱兵軍と接戦してすう
敗軍に次ぐに敗軍を以てし其の末
聯合軍の末援により漸く事なきを
得たるが如き状態なりしを以て平
和回復の際獅子の分配には僅に「テ
ロル」山脈に至るまでの旧領土を得
ふなきを慨し前には詩人飛行家のト

リエスト「優遇の券あり。後にはム
ソリーニの佛國に對して他國の旧
領土(重利加にあり)の割譲を迫
るあり共に幾分か其希望を達した
り。
ムソリーニは根柢既に十年凡ての
方面の革新に全力を注ぎ國運の隆
々たる事は大戦前の他國に彷彿た
り。唯だ刺すは伊太利民族の
發展にあり。然れど今日の場合外
洋に植民地を得んとするは時機既
に遅く又遠き南米諸國の如き他國
内に出發せしむる事困難國勢
を消却せしむる所以一朝事ある時
は何の役にも立たざるを知り、之
を一筆帶水の近東諸國に得んと欲
し居るなり。夫れ近東諸國は使等
の祖先がコンスタンチノールを
首府として經營せし旧東羅馬帝國
たりしなり(現今のルーミアニア
族の多數は東ローマ帝國時代の伊
太利民族の子孫なり)然れば今日
此の近東諸國に伊太利民族を發展
せしむる事は祖先の偉業を回復す
所以、別に何等の不思議も乏れな
きなり。然れど近東諸國中「シユゴ
スラフ」の如きは特に此の間の消息
を解し居るものと見へ、事毎に聯
盟會議に近きつぎ、佛は直ちに之
を助け、英も亦之に賛し独を除く
の外一大虚に吹へて万大突を傳ふ
るの愚を演じ伊國民の發展を妨

害し居るなり。現に佛は近東諸國に
大金を貸しつけ同盟を結ぶ居るふ
り。偉人ムソリーニたる者豈に癩
に障らざるを得んや。此等の英に
付ては佛國は伊國の共同の敵たり。
畢竟斯の會議に列し居りざればい
ましくし制裁を受くる筈なく直
接談判によりて有利なる條件を得
られりあり。突に聯盟會議なる
者は日本帝國によりて百害ありし
が如く伊國に對しても亦然かり。
日独は既に去り伊も亦將に云らん
とす。嗚呼。

謹賀新正
元旦
松田五郎

賀正
金泉虎雄

賀正
岡島元七郎

賀正
高桑讓

賀正
宮岡謙二

賀正
竹原太郎

賀正

金力と人生 片山不老

金力は人生の幸福を九十%迄支配する。とシヨウベンハウエルが云つた。此の言葉を何人が否定し得るであらう。

お金は天下の廻り持ち。好運巡ぐる其時は十や万の金位い何の苦も無い難儀もないと云ふ。金あつての物種だ。大切なのは金より命だとは余りにも明白な事実に違ひない。ふれ共も三は僕等の様か貧乏人のみの持つ僻や、取付惜しまず計りでもなかりや。左様、万金も身に付けてあの世行きも出来ぬの相談だから。去りとて金の無い事は確かに不便である事を吾人は常に痛感させられてゐる。勤めても稼いでも毎も貧乏神に追ひ越され年がら年中左り前。一生運ドウや第ラ金に縁のふさぎや我々の連中四には、金は天下の廻り持ち位に否へて自らを慰めてもしなかつたり九神経衰弱に陥まされアキラキき毒十命を縮める事でありや。恐らく今九項大方の口は軽いか重いか皆神号経衰弱患者かも知れぬ。神経衰弱必らずしもプロク病有様ではな、ブルにもある。但し前者は貧乏

いための生活苦が病源をふし。後者は酒色過度の爲め貧窮利殖の業りと云ふ所が其原因をふしてのものと云つても差支へなかりや。蓋し皮肉な対照ではないか。

金と人間!! 人生と金!!

金を人間に結び付くのが爲めに其処に人生の悲喜劇が演ぜられるのだ。善人の懐にある其金は善用して社会を益し、悪人の手に入つた其時は悪さつて異様な活躍を始める社会を害するに至る。

思はぬ金の轉り込んだため狂喜の餘り本物の精神病者と云ふ人、不意に千金を失つたと云つて首を吊り下けると云ふ何れも最卑劣小賤者の所業だ。万金を死蔵して其運用を知らぬ守銭奴野郎、金の運用のみを知つて得る事を知らぬ厄介者。金の爲めなり義理も名譽も命も顧みない云ふ貪慾野郎、金にさへふるまう人の葬式でも嬉んで貰うに成り様と云ふケシカラ又奴、金に使はれる人、使ふ人、金に好かれる人、嫌はれる人等々世は態々だ。

まことに金様入をして治殺自在

明るくも暗くも、嬉はせも悲しませもする物は他に恐らくなかりや。地獄の里も金次第。金とへ出せば鬼がニヤ／＼と愛嬌をかりまき極楽浄土に見送つてくれるさうな。金次第で業人も地獄に行かずと済むわけだ。坊主の御経も御布施の多寡で長くも短くもなると云ふ。御布施の中身さへ多けりやア、くり／＼坊主頭を一度のこの金を二度や三度疊にすり付けさす位はの事はイトやさしい事だ。矢張り金次第の世の中だ。いつそ金が此の世に無かつたなりサツパリとして好いかも知れぬが、今の世に金と別居することは一日と視難い。

社会人としてそれには不可能事だ。即ち一文無しは素寒貧では仕の狂続は勿論、何れも出来ぬ事だ。かゝる限りの事だ。

喰へない爲めの哀れな親手情死だ。言借りだ。さては貧より人の物に手を伸ばしなうまかすと云ふ。金は初級所、人の命と持ち金をとを操拂ふと云ふ物運い殺人鬼も最近メツキ増へたのだから油断も隙もなうない。こんふ小物なり毎日の様にガラにある。大さ小所を御覧に入れようものなり今更物珍らしい事やなけりや。金に目が眩んで人さめりやに高位高官政治家連が其位置を利用して收賄

だ。賄賂だと云ふ風は善長不国民の膏血をこそりとナヨロマカスと云ふ藝当、其の天罰で毎も監獄が満員の盛況だ。貧に迫りやれ喰ひに喰はれず犯した罪に比し、大物共の犯罪こそ殺しても飽き足らぬ憎しみを感せずにはありやない。アレも金、コレも金、一休金は誰か始めて作つたのだとドナツツ所で今更任方もない話、さてこそいま／＼しい浮世ではある。金は魔物だ。怪物だ。

人は生きる爲めに、働くために喰はねばならぬ。喰ふためには金が必要である。金を得るためには働かねばならぬ。働かうにも仕事がない。一休どろすれば好いのだ。働かざる者喰ふべからずと云ふ不働、働かざる病人は如何するのだ。病人と失業者は喰はすに死ぬと云ふのか? 人生はそんな不公平であつてはならぬ。苦だが、人生は人類社会に貢献す可く働かぬめに生きてゐるのだ。喰ふための生存でない位はの事は誰だつて知つてゐる。ダガそんな尤もらしい事を考へてゐる暇が喰ふや喰はすの人達にありや苦がない。古人は言つた。衣食足つて礼節を知る。劇甚な生存競争の今日此頃一体何時にかつたり衣食に不足を告げない時が巡つて来るのだらう。

謹賀新年

一月一日

長嶺直哉

忌中に付

年賀の礼を欠く

白井健

昭 素寒食は永久に素寒食として物質
和 的に捨て置きにされるのぢやな
九 喰ふにさへ困まり切つてゐる極
一 貧者が万病氣にでも取り付かれ
月 たふりせぬこそ惨も此上なからう
一 魁め着つてやる人は愚か医業の白
日 一 魁め着つてやる人は愚か医業の白
熱真し鳩じみた煎餅蒲團の中に呻
吟し情なき薄世を嘆きつゝ、淋みし
く息を引き取る事であらう。之が
反対にアルの病床であれは身も埋
まる様も絹被具に包まれて美しき
花は枕頭を飾り医者や看護婦に守
られつゝ、多くの見舞客に慰められ
名譽も滋養物よと病を癒すも為め
丁 には千金も万金も惜し氣なく投せ
られぬのだ。何と金持ちと素寒食
と大した懸隔のある事よ。此処に
も亦金力は人の幸福を支配せんと
するのだ。
活しても経費の水は飲まずとか
清貧に安じ自適悠々として日を送
るふと、聖人其の事を云つて空感
第 張りしたつて唐人の腹言として今
百 項の人は相手にしない。ウカ／＼
九 しやうものぢや狂人披ひにされる。
九 君子めいた言葉を以てくりまけし
て取け惜しみを云つておやうもの
ふりやれぬ野蠻れ死だ。コンナ
事云ふと孔子様から叱られる
かも知れぬが、生活苦のためには血
みどにふり身は阿部川餅の様にへ
ト／＼にふる迄稼いでも貧乏神に
追ひまはされ。氣力も体カも衰へ
果て疲せ細た管養不良血の氣の不
い顔に只だ力のふい腫をキヨトン
とさしてゐる。尤も希望も消え大
せた哀れむ可き貧乏人に如何して
氣の利いた考へふと浮び得やう。
枚では自暴自棄、犯罪、厭世、遊
には川の底に身を沈め、木の枝に
首を吊り、鉄道を枕に生きて苦し
むよりも身を殺して逃がれやうと
アノ世行きを志願者とする。哀れ
む可し世の改修者たり貧乏人よ金
力の猛威は弱き人の生命をも無惨
に奪ひ取つてしまふのだ。
金力は下層階級を搾取するため
に益々暴威を振ふ手を止めない。
産業の合理化を叫ぶ資本家は人カ
よりも安き機械力を以て之に代へ
やうと云ふのだ。人より安速に働
く機械力は労働賃金を低下せしめ
人の仕事を奪ひ取つてしまふ。只
だ功利一片の資本家は労働者の
賃金が下がりやうが、仕事はふから
うがソナ事は一向無頓着だ。顯
微鏡で覗したつて彼等に人間らし
い氣持ぶと見当らう筈が、只
己のみに多き利益を獲得す
ればそれでよいのだ。強いて仕事
を求むるふりは機械より安く働け
と云ふのだ。パンと水を飲んで働
けと云ふのか、機械だつて油を喰
ふぢやないか、機械並み以下に取
扱はれて働く労働者が依つて得
た其の金で果たして人間並みに生
きて行かれるか？ 如何か？ 貧
乏人は毎も貧乏人として貧乏線に
乗り越す事は許さぬさかいのか知
り。
金力も人間の代名詞が即ち貧乏
人なりとせば又無しては人間生活
の甚慶なる可き結婚生活に入る事
さへ至難である。独りでさへ喰ひ
兼ねてゐる貧乏人はお嫁さんふと
を娶る事は及ひも付かぬ事だ。
その証には春過ぎた独身女、独
身男の何と多い事を御覧じやう。コ
レは亦悲惨だ。一定の年齢に達し
た男女が結婚して夫婦生活を営む事
は当然過ぎる程当然の事だ。種族
保存の爲め結婚の必要に迫らるれ
ばりもせう幸き世は妻子を養ふ可
く生活能力を具へない。淋みしく
暮れ行く春を嘆じつゝ、剛毅し切つ
た肉體を持って余す多き独身男女
が生理的活力を無理無理に強抑し
神経衰弱に陥つてゐるのばまことに
不憫不憫だ。多少餘裕ある者は危
険を冒してゞも性の満足に充たす
ために私娼に走る。花柳病患者の
多きと其の專門医の肥る事は遺憾
なく事実だから仕方がない。少し
も余裕なき独身連はどうするのだ。
活動力を失ひ憂鬱をふり発狂さふ
り遂には自殺とふる。中には誰れ
彼れの差別なく婦女子と見れば暴
力を以てゞも取つて慾望を充さんと
さへする者も出まらぬのだ。自殺者
の多くが独身者である事を統計上
に示してゐるのも甚だ遺憾至極で
ある。比較的安易な安易であつた
既往に比し逐年晩婚を余義なくせ
しめられてゐる事よりして猶み
多き晩婚の男女等が生理的衝動に
駆り立てられフトした事から私生
児を産む。社会は之を不義の子と
呼び別物扱いの冷遇をする。羞恥
の念と生活難との爲めに可愛い児
を暗がり暗へと葬むる所謂墮胎と
なり罪惡しき嬰兒殺し迄敢へてす
る。是等罪人の人が所謂不義なる
児の始末に困る勢を狙つて産れた
のが新職業。貧乏子軍縮め殺し
屋である。世にも恐ろしい職業が
繁昌するのだから吾人は實に戦慄
せざるを得ない。枚も金は何処ま
でも人につきまとい人を自由な操
る怪物ではある。
結婚は昔から神聖なるものこと
れてゐる。神聖なる可き結婚も今
は物質的の生活の一段として行軍
的に行はれるに至つた。金さへあ
ればその九十%まで思ひ通りに組
立てられるのが今様だ。亦妻を未
めると同時に財産をも獲得しやう

謹賀新年

一月一日

吉崎 芳太郎

恭賀新年

元旦

城戸市兵衛

和昭 といふ小虫の好い慾深もある。政治家も官吏も商人も工業家も莫く所なく米米の専ら金持ちの娘でさへあれは又米米の夫とふるべき男が金廻りの好き人でさへあれば老若美醜を問はず教育があらうが無かりうが、勝かりうが死にかゝつてみやうがソナナ事にはトント重んずるを置かうとしない厚顔無恥の連中がウヨウヨしてゐる。特權上流階級の一部などは金銭慾の外地位の保持、称号の慾望よりして政界的結婚をいと涼しい顔付きで行つてゐる。

然 現式式婦人は如何か？ 其多くは望む所先づ生活が保証され然かも自己の虚栄を充つる爲めに完全なる有資格者と確認する場合、性的対照や配偶價値の如何など元より問題にしないといふのが其好例として花婿七十、花嫁二十と云ふ番狂世の突飛不組合せが時々日比谷大神宮あたりで堂々と儀式を挙げるると云ふ段取りに於けるのだ。年頃の順から算盤するより七十の花婿は生きた所で長くはない筈、死んだ後は若き米米の懐に若い燕の一匹や二匹は飼つて享樂する爲めには余りに莫大すぎる程の遺産が残ると云ふ願を以て謙遜向きの組立だ。マサカそれのみが目的の全部ではなかつたであらうか？

神聖なるべき神前結婚も報酬の多寡で祈り方が異つて来るのだ。七十幸い今の世にふさはしく神様も抜けて目よく現金主義でありせう。二んふ争を云へば神様の御怒りに觸れ様も知れぬけれど、今や金の力は人間生活の基礎たる結婚問題に遠く干渉をもちつゝある。結婚も爵位も金で買へる莫金万能の世に素寒貧ぶるが故に動さ取れないとは慘めである。

若人よ、君かど程色男に出来上つてゐても金なくしては所詮何の効果もない。頭がドレだけ亮けてるやうともたゞそれだけの様か醜男でありとも金さへあれば何とよく持て囃される事よ。それか嘘だと思召すなり百聞一見に如かずだ。バーでもカフエでも廊へでも一寸覗いて見るとよい。金か如何に物を云ひ中を判かすかを、レダかり僕が忠告したではないか。藝者の親切、雪駄の裏よ、金がある中はおチヤヤラ、と金が無くふりや捨てたがる、と云ふ歌を藝者自身が客を前に洒々とやつてのけるぢやないか。金の切れ目が縁の切れ目だ。金が出来たり又脚いでアバヨ、御氣の毒様と陰で赤い舌をべロリ!! 出すか出さないか筆者は知りぬが恐ろしくそれが彼女等の真意なのだ。嫌でさへも甘い所に

は忽ち参集し砂糖盡きればイナ早く退却する。

凡人人間の好運にある時は誰も彼もチヤヤして呉れる。親類でもない奴が親類顔する。友人でもない奴がいかにも親友顔をして呉れる。然るに一度運境に陥らんか忽ち飛散して知らぬ顔の半兵衛を隠れ込むと云ふのが功利的不現代式世相なのだ。親すれば蟻も人も異なりかふい叶々。さすればあふかち花柳界の藝者ばかりをクサシも出来まいで、だかう一世の英雄ハナホレオンでさへ嘆じて云つたではないか。白く、黒く、動かすに二の横柄がある。其の一つは利益で今一つは脅迫である。と、利益に迷はし金力で釣る。之程人を動かすもの恐ろしい刀を持つ物はないだらう。金方の前には政治家も官吏も坊主も賢人も利慾と云ふ麻酔劑に麻痺マヤマンコ、従て正確な意識を失ひ朦朧状態に陥てしまふのだ。其処に利益一辺の悪鬼が働か不正と欺行、犯罪を生み出すに至るのだ。監獄の建て増しが必要に於る程繁昌するの今を過して米米に至る迄変りない事でありう。金は金のある所に吸ひ集められ、着てゐる着物でさへ脱いで米代に代へねばならぬ貧乏人の増える事は貧乏の拡張と云ふ。人の生き血をズツと吸り、産でニヤリと笑む高利貸の横行等々。金が一所に集中され、ばされる程、貧困者は益々増大するのだ。貧困者は金権配下に壓迫され乍らも辛じて息を止してゐなければならぬか永久に？ 何時の世迄も果して金力は万能であるぞ？

然し金は人生の爲めにあり、人生は金の爲めに存在するものではない。金は人生の福祉に備へられ、た意義ある物の代表でなければならぬ。貧乏人よ、死活線上に闘ひつゝある我々の士よ悲観する勿れ。早まつて首を吊る事を止め給へ。生き切らぬ事が生活者に取つて最後の勝利なのだ。自分を殺す事は逃避であり敗北だ。たとへ物質的に置き去りにせられた吾々と云へ取然として起ち生の爲めに戦ひ続けねばならぬ。

幸福不福々に生きるブルに比し理想と現実と生き終りの終り迄強く頑張り抜いて生の躍動を続けて行く其処に金カに依つて味ひ得る妙味が潜在してゐるのだ。金権必しも永久に我等を壓迫し我等を苦しめるものでない。何時かは貧乏人の春も来やう。来るべき米米は必ずや我等の世、即ち貧乏人と労働者のものである。吾人は之を信じて疑はない。(終り)

賀正 内田千尋
 賀正 中島正男
 賀正 廣瀬寛治
 賀正 高橋常作

凡人の努力

沖人 生

富豪、学者、英雄其他世に勝る人物は皆各自其れ相当り才能と云ふものを持つて居る。此の才能を今までの自分は先天的なもののみ見て、我々凡人の遠く及ばぬものと思つて来たのである。だが其等の人々が一種超人的の任として自分の目には恐ろしいものに見えて居た。然し乍ら最近の自分は凡人の努力の如何に依つては此の超人的才能が得られるのであまいかい云ふやうな事を考へる。

二、三ヶ月前に小学校の校長に云つたと云ふ事と友の手紙で知つて尚更さう痛感する。それはKと云ふ人は小学校の四年生まで漢字で自分の名を書けなかつた程の懶惰児であつたからである。同輩からは土偶よ依腦よと馬鹿にされ、特に記憶して居るのは二分の一と云ふ彼の癖名である。二分の一と云ふ半分不足と云ふ意味である。彼は尋常四年頃まで此の二分の一と云ふ癖名を背けて受けて来たのであつたが、五年頃か何を感じたか

熱心に勉強する様になつた。同輩は皆運動場へ出て遊んで居るのに彼は一人教室に残つて本を読んで明日も明日も一ヶ月も一年も彼の努力は月日と共に熱を加へて行つた。しかも彼の勉強に余念ない姿は家へ帰つても見受けられた。人と話してゐる時でも道を行く時でも彼は手先で空に字を書いた。とにかく暇さへあれは彼は字を書き本を読んだ。かうした彼の苦心と努力は僅か三ヶ年にして早くも報いらぬ高年一年の時、彼は中学校へ入学する事が出来た。中学も亦首席で卒業して更に慶島の高等師範まで進んで今年廿九才で小学校の校長にまで上つたのである。而も其の手に成つたのは小学校の校長位で満足しうたうと書いてある。

だに為めである。自分は想ふ。凡人も一度すれば己は百度し、人百度すれば己は千度す。と云ふ氣で自分の行かうとする道に全身全霊を打ち込んで努力する時に其処に偉大なる力即ち靈感と云ふ様なものにまで成れるのであるまいかと。友よ天国へ行く道は近い。兄よ努力。今年も努力で大奮闘を期することだ。(おわり)

N・R・Aとは?

近着のアメリカの新聞雑誌に青島のマートクにN・R・Aといふ字があるが之は一体何であるか? 今春ルーズヴェルト大統領はアメリカ未曽有の金融恐慌の真只中に就任式を挙げ直ちに派兵進駐の勢を以て臨時議會を召集し、天龍早に各種の重要法案を提出した。その中に従来一種の産業ユートピアとされてゐたナショナル産業復興法 National Industry Recovery Act があつた。これはルーズヴェルトの所謂頭腦トラストの智囊連が考へ出した最大のものでN・R・Aと略称する。これが実行機関として生れたもの

は國家産業復興局 National Recovery Administration で、この頭文字をとつて略称したのがN・R・Aである。そしてアメリカ國家のシンボルたる鷲をモチーフとして國家産業復興法を行ひこの計画に参加した國民の意志を示すたうしめた。今マニの青島のホスターはアメリカの各工場、商店及び飲食の店に貼り出されその他ハッザに新聞及び雑誌に至るまでこのマートクを巻頭に掲げぬものかといふといふ物凄く宣傳振りであります。

賀正 石川 芳範	賀正 横塚 三四	賀正 田中 乙吉	賀正 鈴木 驥二郎
賀正 楢岡 實	賀正 出口 貞三郎 ロサリオ市	賀正	賀正

これは失禮な!! M生

昭和九年一月一日

例へば、ランチやドールをしても、

一日も嫌うものだと熱々思ふ。

日よせて新聞社から何か書けとお

使が来たんだもの。毎日他人の輝

にアイロンはかりかけてゐる手に

パンを握りし様と云ふのか、で

も持ち上げられたとは知りながら

も君に書けない事はあつたといふ

は、悪い意持ちはしないから

然、そのい、意持ちはあつたとい

て他人の悪口や口を閉ぢる云々

了の、気の毒だが、アモール云々

じや話もよくしてくれない、書いて

も読んでくれなかつたら、第一新聞

報、この人を罵るにすぎない。

徳の横で無心に動いてゐる相棒の

フアンチやドールの悪口も大人が

第、ふし、そうかと云つてはトライヤ

四、ムソソリーニや一寸歯がた、ふ

の立つ様にしてやつて下さい。

公使館、領事館にはわけのわから

ない連中が、おそりくするごころ

なく退屈してゐるごころだらう。

拓務省の出張員見たいのが二人も

ゐるのを、本省へ報告してゐるか

知れないが、吾々は彼等の仕事は何

か一向にいた事が無い。一人は農

業士とか、この頃副業の野菜作り

の種を育ててゐるが、もう行かすの

で顔色が悪い様です。野菜作り

に公使館の名を振り廻したつて能

く、日本へ引き上げて、浜名湖のド

ロで、水を流して見ることです。政

府、日本へお呼びに来ないとも限ら

ず、日本へお呼びに来ない時は、ラ

シ、一万圓ももつて行つて、湖に

げ込んで、ごんごんお水ですか。も

う一人日本人とあまり交際しない

あつたかり、ブエノスアイレスで一寸骨休

して来いと云ふなり話もわか

つて、三年も四年も大きき家へ

入れて、自動車で散歩させて置かれ

ては、……いや、兵隊さんのご

は、あまり云ひますまい。あとが恐

しいです。

城戸君とハイメ、大残してあとが皆

さつと帰つて来られ給へ、城戸君

つて公使も領事もおそく、かつたう

少しは仕事らしい仕事が出来さ

らうし、毎土曜は領事のかかりに

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

謹賀新年
一月一日
梶田修一

賀正
本田哲

賀正
和久充

昭 うれぬと思ふ。この話き山崎君聞い
和 たか知り。ふんでも日本の公使は
九 日本人はあまり相手にしないので外
人にも御馳走ばかりしてゐると心あ
る更國人は笑つてゐるさうだ。

一 日本人の貿易商(ふんでも)つた
日 じい、一人だつて貿易商と云へる
のは居やしない皆コレドールだ。

達 爲替問題などで今に公使あた
り何んとかして呉れるだらう位に
期待してゐたにちがいない。とこ
ろがどうだいいよ。苦しくなつ

て毎日評定をやつたつて有象無象
の貿易商人が何人寄つても同じこ
と。小田原以上の会議は出来な
いと思ふ。この際商船の支店長か
丁 日本へ帰られたことは大さき打
撃だが、家坂君も頭はい、し腕も
あるのに惜しい哉。胸が痛い。だ
かり公使や領事を向うに廻して一
ハタ脱ぐと云つた輩は出来さう
でもないが貿易商達のよい相談相
手だ。公使などに頼りずにはこれ
四 機会に自分によつて更住するこ
ろだ。それが出来なかつたり貿易商
九 ふんでも一人も残りず沈没して下へ
十 石井前商務官は日本から帰つて立
派な事務所を置いて留守中に大さ
くふつた。今ヤココの一町歩へ放
しがいにして置いた羊の毛を輸出

するとか云ふ話だ。うまい事をや
るものだ。日本へ行つて日更拓殖
会社と云ふやつをそつくり世間で
来たさうだ。資本金百万円。株込
済七十五万円。四五万円の評價の
ものを四十万円で購入して、残り三
十五万円はケロリと何処かへ吹飛
んで了つて、こんどその骨まで費
つて来たと聞いては俺も少し位御
相伴に預りたいものだ。事務員で
もい、かり使つてもうへまいか。
衣子さんのおきは附きさうふほい
い。衣子さんも石井君が帰つてか
ういやに面やつれかした様だ。六
月もまたされたんじやないか。ま
あさうヤカクもい、衣子さ
んだつてもうやかれる年でもない
でせう。

石井君の日更拓殖会社の件では日
本の資本家連中は堅固投資と云ふ
ことをすつかり警戒して了つたせ
うだ。現日拓殖常務、旧日更拓
殖取締役かかんの安東君が今だ
に未練がましくふんとか突進を次
は見つかうものかどその辺をじ
ろくしてゐる。水産の振替君が
とも石井君のお蔭でとても苦うれ
んだらしい。

こんどの二百万ペソのロテリアを
三井の留守役白瀧君が三百ペソを
投げ出しエンターロを買ひ込んだ

せうか。それ大なりこ、へ書く程
のお話にもふりふいかまあ聞いて
下さい。

俺達が野布の巻をばたいて二十分
の一を然も前夜時間の切りくゝと
云ふ時に手に入れたものと異つて三
井王國の飼狗だ。例へばは少さく
ても金身これ贈ふりと云はんばか
り、二んふ小つぽけふ貯でも智恵
の量かり云つたりお前達の数倍も
つてますといふ処を見せたものり
しい。まさか三百ぼつたり端下金
を出したかりそれも唯捨てたんじ
やない。罷り間違へば二百万と云
ふ一寸かたまった金か入るとの胸
等、さて誰しもが考へる當つたり
と云ふ段取りだ。

俺ふん二百万ふんて金が棚かり
牡丹餅式にころりと轉かり込ん
来たたり、いくり下腹へ力を入れて
居ても畢竟は上つた切り血は逆上
し怒りくうんセンターボも手を著
けずにメルセデス送りとふらう。
とこりか誰でも当りぬ先かうあ、
も斯うもと計畫は危ないもので
ある。

さすが三井の番頭さんだ。皆さん
笑つちやいけません。ふんことこ
もあうりに公使官邸寄附と来た。
これには俺も茫然自失、平たく云
へや聞いた口が塞がりふかつた。

管々しく云ひますまい。あとは皆
さん御批判にお任せします。
資本家であり企業家である三井ふ
ん他人の地バンへ来て仕事をす
るからには何につけても先陣をうけ
たまめつてよいものを小商人共が
有る大の智恵を振り上げて考へ又
経験した仕事まごのま、横取りす
るのだからたまふい、ヤリ方が
何れも此れも石橋を人に叩かせて
かりでふいと渡りふい、突に意気
地ふいと云ふか校い憎むべきヤリ
方だ。

現馬君の様な前商船支店長矢嶋群
平の兄弟分として恥しくふい男で
ふいとこ、の年彼も務まるまい。
白瀧君がこ小男で智恵は廻り切つ
てゐるかも知れないが問題にする
程の男でない。オ一風茶かりして
ね、何故外國へ出す社賃をもつと
えうはふいのだらう。現馬君も大
部ためたりしい話だがこんどは少
々もつて帰つたりうと思ふ。あま
り物が停滯すると良いことのある
のでない。少々流し給へ。この亞
國だつて輸入商ふらうざる輸入商に
よつて日本でテロは輸入されてお
る筈だ。少し悪い事をしたふア
と気がついた白には角のピヒラン
テに家の前に立つてもうつて早く
寝ることです。

親日家からうざる親亞家として押し

九十九号

(14)

賀正

元旦

有水藤太郎

全藤雄

賀正

秋葉新一

賀正

本田儀平治

昭 押されもしない御人は横濱君だ
 和 九も近頃いや古くかう日産
 親善病 排日恐怖病患者として手
 年のつづりぬれぬ者が優性淋病以
 一上で到底根治の見込みはない。コ
 月 スキン救済園野集集とか藤田画
 一 伯末並とか何かにかこつけて日軍
 日 親善の衣鼓また、くもい、がそれ
 がたの日本入会にけろをつけた
 リ 運動クラブの邪慮されてはたま
 りない。ことにコスキン救済園寄
 附募集の時と野球場の寄附金募
 集のあとをうけて、いかにスポー
 ツの悪口を云つたものだ。病人を
 大物にするとはかり考へてスポ
 ーツと云ふものは病人を出さぬ
 原因と云ふものであり、真の白聖
 親善はこのスポーツによつて益々
 濃やかふりんとすることに氣附か
 ないか。日本陸上選手訪連は君が
 藤田画相の画を百枚買つて美術館
 へ納めた以上の効果があつたこと
 を知りかいか。

第 俺は医者でなしに先に根治の見込
 四 みふしと診断はしたが、君の白聖
 親善病 排日恐怖病の根原をどう
 九 やりつかめさうである。参考まで
 十 に処方を書いて置くからよかつた
 九 り、そこの辺のフアルマシアで一
 服盛つてもうつたりどうですか。
 九 簡単なものだ。山の神と別れるこ
 ことだ。君はもし排日かこ、に起

きたり最悪なるカ、アまどうしよ
 うと云ふ心配が先入主と云つてお
 るので、云ふことがどれもこれも
 つかぬかかなく非常識だ。せう云
 小私事を根柢とした日軍親善説は
 まう一度考へておぼす必要がある。

いつかの週刊にあのデグノ公使
 を大使にどうやりこりやうと大ま
 く書き立てた池田某とか云ふタワ
 ケがあつたつけ、うまく大使にふ
 つたりぬの思ひ出深い活字にでも
 ありつかうと云ふのか。

活字と云へばこの間の船で活字を
 ケヨソヒリ持つて来た男があるぞ
 うだが仕事かたししいのでまだ却目
 にかつたことかさい。週刊社へ
 行つて君の新聞をこらうへ引き渡
 せと云はんばかりの態度だつたと
 か。週刊社もさめられたわけだ。
 時報社へ行つてこふこと半言で
 も云はふものなり半程にさうとこ
 ろ。本人も活字をもう選ばほとの
 男よく見える。日本人が一才とも
 増えふいの新聞ばかりかやして
 も読みかたないじやものになりぬ
 折角もつて来た活字ですからラッ
 ラタ河へ捨てるのも惜しいから此
 川君のニッポン堂へ寄附しなさい。

▲
 フェノスの青年は先気がない。青
 年を一つつくるじやなし、運動

クラフをこしらへるじやなし、尤
 もかく云ふ俺をばじめ毎日フラン
 ナヤで外へ出る暇さかさいが若い
 者のために何か一つまともつた機
 関がほしい。陸上選手が来た時だ
 つて青年会でもあつたりもつとう
 まく仕事が出来たにちがひない。
 ざれでもこの頃は若いのがいらい
 うの方面へホッ／＼出て来たのは
 うれしい。こくと新たに安東商店
 のソシヤとして頑張る様になつた
 竹谷君と俺のきりいさ同西人
 はあるが商人としては將來ある者
 者な少し位リガンコはかんしくし
 てやる。云田君、この店をまかさ
 れておろが少し寛荷ではさいか知
 ら。はたかり見ておてどうもシル
 コの細腰を見る様でハラ／＼させ
 る。先生仲々のあはで音だし足を
 踏み外さふい様オツテヨコテヨイ
 にさうゆ様お頼みます。落ちつ
 きがふい丈けでも支配人の格はふ
 かります。これは云田君のこと
 じやないか。云田君が何処へ出か
 けるにも帰とか姓と云ふ小僧が附
 き廻るのは目障りだ。

何処の植民地にも若くてぶら／＼
 じてゐるものがよくある。それで
 て本人頭がよくて仕事をやりせぬ
 と突に手際よくやつてのける。そ
 のくせ邦人同信用つたり絶無と
 云ふ奴がね、あのソッポの岩崎

ふとこ山崎公使に替つて大使に
 してやりたいほどの堂々たるもの
 だ。余計な心配があ、云ふ大男
 が一定の職もふくてどうして生活
 してゐるかと思ふ。せうかと云つ
 てサイ布の中にはいつも五円十円
 の札を入れてゐるから感心だ。裁
 判所、領事館、船会社、就職しては
 買物、朱次太郎ふくでもよりこん
 で世話してくれぬ。フェノスはふ
 くてはさうゆ男である。

この居候が五六人にもなることが
 ある。発行日ぶにさやかふもの
 だ。機軸を運す。活字をかへす。
 發送同意、こらふると居候も高産
 にかりぬが俺も居候にふりた
 と云ふよりも居候を置くほどの人
 物にふりた。居候にもいろいろ
 あるが、家坂君のところにある神
 谷ふくて青ニスは居候として上
 乗の奴、主人のふふいアパートに
 一人で住むふくて居候線を突破し
 てゐる。幸運ある男である。い、
 氣にふつて精方のハイ無儀ふどに
 手をつけふい様氣をつけふされ。

▲
 この野球シーズンで日本軍のオ一
 田隊は朝日とだつたが、朝日軍は
 日本軍とやる時文死に物狂ひにか
 つてくるか、何時までも又何が
 ために意地張るのだらう。

賀正
 門田 雄吉

賀正
 山本 喜平

賀正
 高橋 坂衛

賀正
 上 桶 俊一

結方君にしろ、藤井君にしろ、加減にして切り上げたりのう。君達が居るために皆が同僚をふくめてゐることに気が付かぬのか。君達が勇退したり朝日軍はつぶれる位に自惚れたら大まか間違ひです。これまでにしたりも日独りで育つよ。断然辞職し給へ。この間のY.M.C.A.での試合の時にも結方君は單身バットをにぎつて有水君の口がきたふいと抗議を申込んで来たが是非は史に角として結方君あまり深入りしなさいでよかつた。後方には右田、田中さんて云ふ猛者がひかへてゐたし、皆バットをにぎる水鏡をにぎる相当殺氣丁立つてゐた。結方君たつて馬鹿じやない。家族はあゝ。それに来年あたりフビラードにゐるんだし、こんふ処でバットふんかてやりれたり一生とつ返しがつかない位のことはおちやくと心得てゐる。有水君にしろもほんとの野次と云ふものはもう少しユーモアがあり上品なものでなければならぬ事を知つてこれからはめづつ着せしに九地金を出さない様にして貰ひたい十ものです。味方としても顔をしめ九める程度の言葉は断然やめてほしい。

(16) 二んとは市役所も考へたものだ。

パセオ・ロンのプラサ・de la de Buenos Aires へ来てものをこしらへた。バルネアリスまで行かなくてはならぬ。然し近くへ全々同じ種類のものを設けることは、二、にも役人と云ふもの、無能を暴露してゐる。この町に登場する日本人が数人あるが、Y.M.C.A.と云ふものをこしらへて賣つてゐる日本人、次いで名前も云つちやへ。増山君の男がゐる。かつてはモンテで日本貿易の出張員をし、フビラの町までは堂々名もヴィクトリア街にコジヤールの店を持つてゐた男が今はどうだ。他人の金を競馬へもち出した家りでもあつた。甘栗賣りとはい。それは何をやらうと商賣にかりないが、彼の前の生を知らぬ俺には気の毒であり、ことに彼が仕事を終へて相棒何かに引き連れてより顔も上げ得ずしに暗やみにまぎれて帰宅する態を見てはソゴロに悲哀を感じる。これをはじめ直前の彼の苦しみとてりし今日幸にして各目の賣上げ高は相当の額にのぼる由傳へ聞いて彼の欠け前途に光明あれと祈るばかりです。

日本を出てから二、に十有六年、当がエノスも変わった。勿論デイヤ

ゴナールも影も形もなかつたし立派な郵便局も骨だけで工事は中止されてゐた様子が有様。故国日本もさぞや変わったことであらう。こちへ来てから新聞、雑誌は新渡航者の口傳てにおぼへた日本語、所謂現代語だけでも大したものだ。フアンシヨ、イット、のKも古い。矢張り早に毎年々々新語が現れて来るが、や解明だ。轉向は、赤字、桃色、左だ、右だ、さては生命線だ、非常時だ、云々、インフレ、デフレ、インフロン、経済プロソク、数へたり繰らでもあつた。今だつて意味のわからぬ言葉が次々あるが、俺は最初このインフレとはスペイン風の進化したもの位に思つてゐた。この周友達に突如、「君、インフレ、インフロンとは何ぞ」ときかれて、知りんと云ふのも痛だつたので入イン風だとも云へない。磯の松風音ばかりとかけ言葉でも解いたつもりで「インフレとは通貨の増えを云ふ事だ」と教へてくれた。コン畜生、失業者のくせにうまい事を知つてみやがる。何、よく見りや手に経済往來不くて虎の巻をにぎつてゐやかつた。二、だとはおかり、君、R.A.と云ふことを知つてゐるか」と返してやつたり、奴返事に回

つたが彼もさる者、「ゼリヤヒットラットの標語だらう」と意面もなく答へやかつた。いや俺らようこんだのふんのつて江戸と長崎ほどの返事しやかつた。さ、見やがれ。俺はまだこの年して老らしい恋をしたことがない。そして恋するふり生娘よりも人妻の方が好きだ。だから少しはせれいおとさん、カルソンと手にする。うっかり顔すりして見たい気持ちにふる。さうかと云つて俺は色慾じやない。色慾と云ふのは公使館あたりでニユースを……いや、今は終りをいよぐかりいこのことはよそ。断言するからには美人を妻にもつ（自惚れでもよし）世の紳士階級よやく承に恐れなくてよいです。これは内証書いて了つたら内証じやくくふるがの話だがこの間うちの店の華答の奥さんのカルソンの中へラブレターと云ふものを「クビ」クもので入れて見た。このラブレターだつて一晩中想を練つて書いたものだからおそく名文にちがいふ。ラブレターをカルソンの中へ入れることは俺より先にやつた人はおるまい。この方法は絶対だ。しがみミネラルへ乗つたよりも確だ。確だと云つても公認してはばヤキモチ焼の事さう洗濯

賀正
 大垣 俊雄

屋が来るまでギ一にカルソンだけひそいて見るがもしれぬし、ひどいのにふるとカルソンだけは俺が洗ふ木で頑張るかも知れぬ。俺は二年と云ふふかい間思ひつめてこうくこの間書いて了つた。で、返事はと云ふのか？。そこまでは聞かぬで呉れ給へ。何はともあれ亭主達よ大き眼で吾が妻をカン視することはやめて。さあ話か下つて来ました。二の位で落ちたいませう。ふかい間脚退屈様でした。

年末新年おめでたう。本年も相衰らず御長算の程願ひがます。尚カルソンだけ残ささいで何もかも一まとめにして御開帳下さる様件せて、口がいやベンが思はぬ方面へスベツたことを幾重にもおわびいたします。

三種の神器の深義に就いて

人體ラヂウム学会長
靈学道場主 松本道別先生述

〔註〕松本道別先生は我が師であ

り、我が伯父である。先生は時弊の浮華輕躁を歎じて、最古の日本神典に據り、我が國の精華を發揚すると共に、靈神道の顯揚宣布に一身を捧げられたる、其の愛國熱誠の士である。先に人體放射能の原理を發見して靈界に重きまをなし、研鑽十有餘年、再び古今東西何人も發見し得ざりし靈魂の三種説を發見し、同時に『三種の神器』の秘義を發表された。

左に掲ぐる神慮の深義は、道別先生の特創的解説として、時節候前にも日本國民たるもの内に在るも、外に在るも、等しく当然知らねば、不ゆめ事であるから、近著『靈學春秋』より主要なる部分を選び、摘んで収録する次第である。読者諸君!! 多の難解の個所も、あると思ふが、再三再四熟読研味あらん事を切望す。

錫 谷口萬年識

三種の神器の解釋

三種の神器の尊貴無上なることは、誰でも知つてゐるが、その深義を解する者、古来一人も無かつたと云ふことは、固に許し難き次第である。

尤も鏡は智ふり玉は仁ふり、劔は勇ふり、と云ふ儒教的解釈は、熊沢蕃山の『三輪物語』、井沢長秀の『神道天璋』等記、などを始めとして、水戸学者など一般の説であり、又古くは『淮南子』の「鏡は一物を照すべし、私心なくして万民に照すべし、是非善惡の姿ありはれずと云ふことなり」と、その姿は從ひ感應するを徳とす、これ正直の事源なり。玉は柔順を徳とす。慈悲の本源なり。劔は剛利を徳とす。智慧の本源なり。此三種正統記に就き、足跡正統記は神代卷口説に於て「玉の潤潤なるは仁惠の事、鏡の清明なるは正直の事、劔の剛利なるは智慧の事なり」と同じ様な事を述べてゐるが、何れも所謂漢意の未だ解説で、天祖が持

三種の神器の尊貴無上なる所以

三種の神器が何故に貴いかと云へば、無論天祖より直接せられたもので、殊に御鏡には、これの鏡は、専ら我が御魂として吾が御前を映くがごとく、育きまつれ、この畏れ神勅が添ふかりであるが、併し、その單に鏡許りに御魂が寄せられたとすれば、玉と劔とは、天祖より賜はつた宝物といふ許りで他に尊貴がなからず、三種の神器として傳位御魂の價値に全し、此の御魂は、古語拾遺によれば、此時授けられたるものは三種の外に考へあり、其外種々の品があつたこと、想はれる。然るに、独り三種の玉許りが神意とし、傳位の天津靈として授けられたのは、其他に何の重大な意義がなければならぬ。夏敷の九鼎大呂や泰の傳國靈、又は我朝延の大カ契ふこととは、大に懸かき違ふのである。

然るに三種の神器の尊貴無上にして神物なる所以は何故かと云へば、それは天祖の大御魂たる三種を三器に寄せられたからである。(何れも大御神の御分靈) 即ち御鏡には奇魂、御玉には幸魂、御劔には荒魂を寄せられたからであつて、特に御鏡に重きを置かるゝは、三種中奇魂が主魂であり、元來天祖は既述の如く奇魂より成らせ給ひた大御神であるからである。又奇魂の御靈代に特に鏡を選ばれたのは、八咫鏡は元來天祖の御像を寫して製作されたものであり、又澄徹清明にして奇魂の教智を象徴するの意があるからである。今日伊勢の五十鈴の川上に鎮せらるゝ大御魂こそは、實に地上に於ける大御神の英靈を代表せらるゝもので、御本體は固より天上に赫々地球に是れ種神聖なる靈地は二つと無いのである。

御玉の徳

次に御玉に幸魂を寄せられた所以は、元來日嗣の皇子たる天之忍穂耳尊は、天祖と素神との御誓の時、天祖御所持の八咫の勾魂を物契として素神の誓ひにより成りませる御方であつて、玉は皇室の御生命の根源になつてゐる。かゝるが故に生命の根源たる幸魂を皇室代々の牽守として八咫の勾魂に寄せられたのである。(尤も誓ひの時

賀正
後藤貞彦

賀正
内藤鶴雄

賀正
原田静雄

賀正
横山重馬

昭の玉とは別物也)而して八尺は宛
字であつて弥栄を意味し、皇統の
九無窮にして聖壽の方歳なりむこと
年を祝福されたもので、皇室に於て
一は之に越す尊貴にして且親しきも
月のは無い。故に崇神天皇の御代に
一神威に畏みて鏡鏡を他に遷された
日片時も離るべからざるもの故に
殿内に留め置かれたのであつて、
今日でも陛下行幸の際には此神聖
と御叙は必ず御側近にあつて守護
せらるゝのである。畏しきも畏ま
次ぎてはふいか、尚幸徳の徳用は
人間に於ては皆情意の中の情に属
するもので、大御神に於ては智仁
勇の中の仁に属するのである。故
に皇室に於てせりては代々仁慈
博愛を以て天が下の蒼生を撫育せ
られ、代々中曾て御一方も外邦の
君主の如き、暴虐無道の
君はふい。

御叙の徳

第 四 百 九 十 九 号 (118)
御叙は天之叢雲叙、即ち後にい
小草薙の叙であつて素神が八咫の
大蛇を斬り殺された時に中尾から
獲て天祖に奉られたものであるが
元来は天祖の御佩叙であつたので
天の岩戸に閉ぢ籠りられた時に地上
ふる近江の伊吹山に取巻され、そ

れを其山の神なる八咫の大蛇が吞
んでみただと云ふことである。
か、由緒があつて常に其上に村
雲の立込小程の奇蹟ある叙ゆえ、
天祖の荒魂を寄せて賜つたもので
我國の尚武の風氣は之に淵源する
のである。佛教渡来前の皇室が代
々武勇に凝りせられたのも之がた
めたることは論がふい。けれども
此御叙には素神の荒魂が通うて多
少不純不所もある故か、伊勢大御
神の御枝代ふる倭姫命から素神の
荒魂を棄けつた武尊に授けら
れ、東夷征討の大功があつたが、
遂に尾張の熱田に留まり給ふこと
、ふつた。此時に宮須姫の許で鏡
りか汚され給ふた事もあるので、
恐らく天祖の荒魂は御難り給ふて
武尊の荒魂が寄り給ふにあらずや
とは、鏡の夜のべに吾が置きし
叙の太刀その太刀は、いとせ
めて歌の給ひしことに因つて恭察
さるゝのである。

三徳と三徳

以上は神武開闢以来二十五百有
餘年其間に何人も氣のつかつかつ
た秘義であるが、昨年木八意思兼
命の恩願により我輩の発明した所
であつて其所論を総括し結晶して
見れば、三種の神器、即ち天祖の
三徳の御神徳は單に「智仁勇の三

徳」といふ抽象的言辭で代表
さるべきでは無いが、併し右の御
神徳中に智仁勇三徳の包含されて
居ることは否ざるべくもふい。故
に代々の天皇は其徳を棄けて能く
敷智に、能く仁愛に、能く武勇に
まし、佛教全盛中は其光輝が
雲翳のために掩はるゝ、こも有つ
たが、明治天皇に至つて祇豊一時
に晴れ天日光を増し、徳光その徳
に浴するこも山岳江海も響き
ぬのである。噫、此くの如き天恩
優渥なる国土に住を蒙れたる日本
國民は實に幸ふる哉、殊に天孫氏
族の血を引いた吾輩、一層努力を
憤して純粋の大和魂を磨き、以て
天孫民族の天孫民族たる所以を世
界万邦に發揮し宣揚せねば、皇祖
皇宗に会はず面目が無いてはふい
か。何時まで争大、暴飲、流行の
奴隷に安じてふるべきぞ、立て、
次に奮へ、
X X X X X

〔註〕右三種の神器の尊貴なる所
以の根本を不す三徳説即ち奇徳、
幸徳、荒魂の解釈のため更に左の
一文を以て補ふ。
老子道德經の四十二章に「道生一、
一生二、二生三、三生萬物」の句
があるがこれは頗る難いもので支
那の學者も種々なる解釈をしてゐ
るが、眞に之を説明するものは

謹賀新年

齒科醫學士

山本實雄

市内サンフラン街二〇六四
デパルタメントヤ一号

賀

加藤商店

市内タカラ街八七〇
電話(二三)一七三二九

正

加藤新吉
加藤克一
津曲恒太郎
清水謙三
伊藤誠一

我邦の古神道の外に、即ち道とは我が神典「古事記」に所謂天地初発の時なる渾沌たる大宇宙を云ふのであつて、その渾沌たる大宇宙の成りませるが即ち道一を生ずるの所以である。

而してその天之主神から更に高御産霊日神と神産霊日神、天之常立神と豊雲野神(未だ何れも独成に安男精成にありず)伊弉那岐神と伊弉諾岐神(根成)等成りましたのが所謂「二生」である。

この最後の岐美神に至つて初めて交感といふ事が行はれ、因土や神々を生み給ふたがやハリ、まだ独成か精成の神々のみで、三を生ずるに至らなかつたが伊弉那岐神が火之迦具土神を生みて神去り給ふに及び伊弉那岐神が怒つて迦具土神を斬り給ふ、その御力の先に着いた血が石杵神と根杵神と百箇之男神の三柱、又御力の本に着いた血が伊弉速日神と速日神と速瀨日神の三柱の神々が成り給ふたが、これが所謂「三生」を生ずるの初め、最後に天照大御神と月読神と速瀨日神の三貴神が成りましたのである。是に於て天地位し万物育して所謂三万物を生じたのである。

然らば何故か故に、一か二を生じ二か三を生ずるか云ふに、その二か三を微妙の道理は到底吾々人類の容易に視ひ知り得る所ではないが吾々の直感と、神典仙籍の研究を総合し帰納した所に據れば、天之主神の三ツカは大体に於て真中の意味であり、鈴木重胤の説の如く、全宇宙の空間に充ちた靈(實)の意味に解しても是支ない。(アインシュタインの所謂空間は絶体の空間にありず、天之主神の三ツカの靈の充ちたるもその靈が二ツに分れたりの也)その靈が二ツに分れたりの所謂靈魂で靈魂が成り、即ち神魂と荒魂である。故に御中主以後の神達は独成とて必ず相対的に構成せられたのであつて、その何れの神にも又靈と魂、即ち和魂と荒魂があるが、靈の方に成りませる神は和魂が強く、魂の方に成りませる神は荒魂が強いと云ふ原則的傾向はあつた。さて其後また二生を生ずると云ふ機運が同様に云つては靈の方の和魂が二分して奇魂と幸魂と云ふたので、三柱づつ、揃つて神々が現はれ給ふ様になつた。即ち神々の靈魂も和魂たる奇魂と幸魂、及び荒魂の三魂と云つたのだ。

三魂所成の玄理

例へば天照大御神は伊弉那岐、伊弉諾岐の両神によつて成りまると云へ、元々云へば天之主神の奇魂から成りまし、月読神はその幸魂から成りまし、須佐之男神はその荒魂から成りまし、須佐之男で、之を圓にすれば次の如くである。

天之主神(和魂)伊弉那岐(奇魂)天照大御神(奇魂)伊弉那岐(幸魂)月読神(幸魂)伊弉那岐(荒魂)須佐之男神(荒魂) | 須佐之男神

三魂と徳用の関係

石、天照大御神は奇魂に成り給へば、奇魂はかりではなく、勿論三魂を具足し給ふのであるが、唯奇魂の方か殊に勝れて坐しますのである。月読神の幸魂、須佐之男神の荒魂とて、ヤハリその如くである。されば天照大御神の光華明彩六合に照徹して宇宙に居居せらるゝ大威徳は申すも畏きか、奇魂の徳によりて教習に勝れさせ給ひ、月読神は夜の食園を知すと共に幸魂の徳によりて一切生物の死生に與かり給ひ、(人の死生出血等)加潮の干満に支配されその潮汐は月球の引力に支配せらるゝ、如きは其一端、須佐之男神は大地一切を支配せらるゝ、貴神なるにも拘らず、強業に凌りせらるゝ、は荒魂の徳

の勝つに因るのである。之れは高一の例を挙げて言はんには、岐神の御力の本に於いた血が湯津石村に走りついで成つた三神の中、寶速日神は奇魂、速瀨日神は幸魂、武御産霊男神は荒魂から成りまし、たのであるから、武神は特に武勇に勝れ給ふのであり、又御力の光に於いた血が湯津石村に走りついで成つた三神の中、石杵神は奇魂、根杵神は幸魂、石簡之男神は荒魂から成りまし、たのであつてその石簡之男神の力が凝凍生神に坐すからヤハリ武勇の氣を帯けて、強く強く武神と共に海内を討つ平け給ふたのである。(終)

賀集明興園

本園 市内カビルド街三七〇
電話 七三三三番一三三四

賀集九平

生育部 エヌバール F.C.C.A
賀集万吉
在亞賀集園藝研究所
エスコバール F.C.C.A
賀集九平

賀心

コルドバ

日本人會

賀心

コリエンテス

日本人會



新年号に

沖 人生

空明れて芽出度き今日をふるさとの

門松竹に雪つもうすや

夏の畑青きが中のラタ小屋に

新玉の年来るぞ芽出度し

偉大なるカ 鉢内に湧くおぼゆ

パンパスに立ちて来る年思へば

さやくも明ける空にも似たるか

目さめて軽きけしの五体は

朝の軒に

朝日さす麗ら軒辺に天婦鳩

いと嬉しげに二つ廻りべり

朝日さす窓のカーテンや、ゆらぎ

鳩ら立つちり影伴れくは

葡萄棚

棚の間に鈴生り垂る、夏葡萄

一房々に露しとこふり

朝雨に濡れしわが家の中庭に

葡萄の垣間漏る陽と、けり

板垣に垂れる葡萄のひと枝は

風吹くまへに石やをす

ぶどう棚漏る月影にさそはれて

様側出でく影のみあそぶ

ぶどう棚も月影のこぼき来る

夕べの椽に立つぞ涼しき

パンパスに於て

沖 人生

○夜

無月夜は墨繪の如し

灯見えてぞ人も住むと思はる

夜の原に我れ行き暮れて道知らず

灯見ゆる方に行きて尋ねむ

鳴る鐘にしづく暮れるエプロは

早やをちちにとほし灯を見ゆ

寺の鐘に暮れる夕べの野路急ぐ

一人の我れは林しかりけり

寺の鐘止みて幾回か早や空に

星一つ見ゆ淋しき夕

○汽 車

音もなく野原の彼方往來する

汽車の白煙たふびける見ゆ

いつ見んか見たきは山より行く今日も

原また原に夕陽ゆ落ちる

カンボの朝

沖 人生

道りゆくカアロの音に目をさまし

戸を開け見れば 闇うき露はり

朝の野はまだ早やれれと起き出で

此の静けさに おく露ふまむ

夜のはり未だ残れる井戸端に

うめく鶏の音に似たり

チャイバ小屋 晝餉の旗のあがる時

友を呼ぶふり手を差し上げて

声高く呼べど答へず行く人の

背に持つ鋏に午陽の光かる

馬つたぐ人は近くに見ゆれども

道ははるかへ遠き道程

亡び行くもの、汝

ハテッカスの一角

訪ふ人もなきか工場の屋根錆びて

草を繁れりうちも外辺も

人足の絶えて久しき私設道

石のつき目に芝草 青し

目あり耳あり

紅い灯の軒にアウトと待つ二人づれ

夜の眼知らず行くぞ可笑しき

雑

此のひと争ふ事の無駄を知り

哀れと思ひゆれ微笑めり

電燈に寄る虫らにも我れ見あま

今は待つとも来じと思へり



歳暮の感

仙骨

北米に於ける際債魁門前市をすす
借金に山に住む身のにきやかせ

思がこてく末てさわくまじり
政治にありし際借金もあれは借金もあり

腹を立てたり頭さげたり
忽と去り人となつたり歳暮の暮

借金も亦く借りも亦く身ものどけさは
一昨今は借金も亦く金も亦く

歳暮北米にあり競賣にて夫取せし際
奇辨囂々笑対人 右頭無縁縁傷神
可憐仙骨齋如鶴 不善元来染俗塵

皇子御誕生を祝して

仙骨謹詠

御園生の常盤の松も色をへて

けさぞことほく皇子の誕生

國民の栄ゆるしむしこの農

皇子生れしと聞くぞうれしき

無題

脇水鉄弥

僕の哲学は
とても貧弱だ

指針のかけた
安置時計のやうだ

僕の哲学は
とても貧弱だ

飽すに
夏草をむさぼり食む
羊のやうだ

僕の哲学は
とても貧弱だ

ひたむきに

たぐ園を慕ふ
虫のやうだ

僕の哲学は

とても懐しい

石油箱の上の
古びた

このランプのやうに

II

フラットホーム

美しい人を見た

それつきり
僕の人生が終つたやう

あれつきり
あの人の人生が終つたやう

今宵も
僕の食しい部屋には

煤けたランプが灯るなりう
たか

さんか二とはどうでもない

III

自由

そして

さん夢に揺むのさ

(僕等のこの食しとはどうだ)

あ、
西云よ、
一九三三・一三

俳句

春の野原

沖人生

菜の犬端に虫を食へて雀雀居る

菜畑の雀雀追ふのか走り波

野帰りの煙草の味に春の風

草刈ればあわてふためき飛ぶ小蝶

春日向の微笑

箱一仔犬仔猫の日向ぼこ

陽あたりの膝に晝寝の仔犬かな

春日向仔犬仔猫の組相撲

飯争の母の晝寝に春陽さす

うりーか

小春日や猫の寐ねたる葡萄棚

昼下り起きよとばかり鶏のふく

春時や旗翻へるモタメン

亞國政党的興亡に就て

オンブリー生

第三期

昭和九年一月一日
米国の大政治家として聞え
一た元國務卿ルット氏は世界
諸國に於ける政治發達の経
路を凡そ次の三期に分かつこ
とができるといひてゐる。

即ち
第一期は國內一般民衆が普
遍的の國利民福を以てはあ
然權を以て唯だ是れ己れの親
丁分の意のままに動き親分を
時として政權にありつかせやうとし
報た時代。

第二期 民衆が親分盲従の
域を脱し政治的乃至は經濟
的問題の利害に關心を有つ
やうになり而して各自の主張や
四希望貫徹に努める様に迫
九はふつたが、とりして國家民
衆の死活に關するやうな最
九重要問題とそれ以下の問
題とをハッキリ區別し、後者
よりも前者に重きを置くとい

ふだにま
で、到り
ホカした時
代。

重要程度をハッキリ
區別して問題を取扱ふやう
になつた時代。

即ち
第三期
の経路をルット氏の分類に
當てて取めて見るならば、
次の様に分けることができる
即ち
美國獨立革命、勃發の
年(一八〇〇年)からマヌエル
ロサスの滅亡(一八五三年)
に至る迄が第一期。

一八五三年、マヌエル・ロサス
の滅亡から一九二三年、ローケサ
エンス・ペーニャの普選公布迄
が第二期。それ以後は
第三期なのである。

第三期なのである。
カラスシキ事、あたかも、第
二次イリゴエン政府に防
弊たものがあったつアレス
セルマン政府の跡を引
受け改革、整理の實質を

受け改革、整理の實質を

挙げた名高いカルロス・ベリク
ニ博士は大統領の任期を
終へて一九〇四年、米國視察
に赴いたが、實際博士は彼
地の進歩せる選挙制度に
深く感心した末、次のやうな
ことを言つた。

「即ち、大統領の権限の所在
は大統領又は州知事の手
に在る様を以て、國民の
の手にもつけられ、政黨の
手にもつけられ、若し、
眞に國民の合衆國たら
んとするならば、これから
大に國民の公衆精神を
養成し、政黨組織に著
手すると、天は國民の一人
々々に權利義務を、
念を充分に與へ、
からぬ。また、為政者たる
のは、單なる行政執行者
たるに止まり、選挙に於て
も、彼等に一平以上の權
利なき事、彼等の腦
裡に叩き込んでやらざり
ればならぬ」と、博士は

斯の意見を當時、ラナン
紙上に發表し、識者に訴へ
たのであつた。博士は
五年十年、後に亞國に於て
普選實施は不可能事と
考へてゐたもの、如く、當時
國內に、斯の如き事業を
實行し得るだけの偉大な
人物一人も居らぬ。若し之を
實行し得る大統領が現れ
ば、彼等悉くサンマチン
軍と同格の榮譽を、
あらうと考へ、
この事、あつて七年の後、
クリニ博士の親友、ローケサ
エンス・ペーニャは大統領に任
命され、所謂サンマチン軍
選挙を繰んで、議會を通過
させ、以て亞國政治史上
一轉機を劃した。

不幸、此時ペリグリン博士は
すでに七十五歳であつたが、若し
存命であつたならば、さや意
外に堪へたであらう。
サエンス・ペーニャ選挙法の
實施後、亞國は歴々、

實施後、亞國は歴々、

賀正
西澤正平

賀正
崎間麗徳

賀正
上田平作

賀正
新垣喜盛兄弟
ロサリオ市

昭及んで存在の根拠が無く
和ぶくならずと面党は短命で
自然消滅して終った。
年九
ローサスの没落とサンニコ
一月一
ラス會議の後を受け
一
二党派は一八六〇年前後
にふるど何れ双方とも国内
統一の必要を痛感するに
至り皆自らはウルキヤサ将軍
の憲法に修正條件を附した
然連中はやがて之を無條件
丁で容れる事になりさきに全
時然拒絶の態度に出た連
報中は修正條件にて之を承
認しやうと言ふ事に向向が
大いなる交つて来たのであつた
斯かる傾向とふるまでには

た。此の戦の結果がエ
ス側折れてウルキヤの要求
に従ひ憲法修正條件を
サンタフェに附催(一八五三年)
の全国代表者會議に提
出たが此修正案は軍に
統一國家の名称を *Provincia*
Cis de Andes del Rio Job
Plata と改むべしといふだけに
通過し同様に并出度く憲
法の通過制定を見るに至つ
た。而してアエス政府がエ
ントレリオの統一政府に職
を折つて之を合同したの一
八六〇年であつた。だがその翌
年サンタフェ州知事アベラスタイ
ン暗殺事件に端を起して
而州は再び争ひ遂にハグア
ンの決戦となりエントレリオ軍
敗れてウルキヤ將軍没落結果
パラナ政府解散消滅するに
至つた。然しふから全国統一
は中心パラナよりアエスに後
るに及んで益々鞏固の度を
加へ亞國は漸く統一國家と
しての實績を備へ世界か

らも認めらるやうにふつた。
その間統一事業の功勞
者は武州の大立物バルトロメ
ミトレ將軍であらねばふら
ぬ。同將軍は最初エントレ
リオ派より合同派の人で
あつたが後に至り西州合同の
たの力を盡した。これがため
將軍の党派は國家党と
自治党との二派に分裂を
餘蘊ぶさした。分裂派した
二党派は主義主張により動
く党派ではあつたが何しろ當
時完全なる選挙法がかりし
のみならず党見物の組織不
備ふりしたためアツケふい
に過ぎふかつた。
その頃ミトレ將軍は党争
の激甚を防ぎ国内の分裂を
避けんとパラグアイ遠征の陣
中から同志ホセ・マリア・グテラエ
レス氏に書きを寄せサルミエント
の大統領候補戦で成る大競
争を避けんと努めた事は政
治道徳の模範軌として永く史
上に輝いてゐる。

はサルミエントにも敗れ次いで
一八七四年ナシヨナル党(アヴ
エマネーダ党首)と自治党
(アドルフ・アルシナ党首)の
聯合党によりても美事敗ら
れたがそれは激甚なる党争が
國家に禍せんことを恐れた
がために他がらふい。
アヴエマネーダが大統領に當選
するや自治党とナシヨナル党
の合同により、アウトノミスタナ
シヨナル党が生れた。
アルシナの赴くに及んで自治
党の一部はミトレ党に合
したか、ヘネラル・ローカを擁
ぎ上げたアウトノミスタナシヨ
ナル党と戦つてミトレ党は
敗れその後一八九〇年に至
るまで世はアウトノミスタナシ
ヨナル党の独天下であつた。
然るに同年にウニオン・シグ
党の勃興を見、ウニオン・シグ
イカ党はウニオン・シグイカ・ナン
オナル党に変わつ、更らに及ぶ
て、終ひにウニオン・シグイカラ
ガナル党となつた。同党は一
八九二年十一月党則を決定し
主義綱領を天下に宣明した。
それより数年を経て社會

党の出現を見るに至つたが此
党の宣明せる主義は最初
は全く憲法への挑戦であつ
たがやがて後和分子によつて
提出された最小限プログラム
が同党第五回臨時大會を
通過するに及んで過激傾
向を排する多数の承認す
る處となり今日に及んで
ある。(了)

賀正

佐伯亥九二

賀正

塩澤長助

(24) 九
九
十
百
四
第
一
月
一
日

九
九
十
百
四
第
一
月
一
日

九
九
十
百
四
第
一
月
一
日

九
九
十
百
四
第
一
月
一
日

通辯をやる話

S・S生

一九三一年の秋だからせんか
古い話ではある。秘露から帰省し
て東京の本社で比較的は自由な身
体をや、持て余し意味にこぼる
る所へ、或る友人から「エネエ
ラかりやつて来た男の世話をしな
やつて呉れまいか」と云ふ依頼を
けた。

変なもので、聞く使ひつけては
班牙語と日本語と一方向に喋る
機会が少なく、向くとふく淋
びしくも、勿論私は二つ
の通事として別受ける。翌日彼の
宿泊してあると云ふ新宿ホテルへ
朝の九時半頃訪ねて行った。私は
この「ランドホテル」に外国人の身
にして然も全然言葉がわからず飛
かこんだ。これか、と云ふ南米
人の、その神妙の冒険心に多アッ
百、尊敬さへ感じ下り導かれて行つて
九、扉をノックした。然し私は其処で
才、怒りく私の想像とはかけ離れた
九、風采の揚り、四十、五、程の服玉の
号、ヤ、ヤ、とした疑深さうな男を見
(25) 出した。あつた。あつた。あつた。
然しこの疑深さうな男の彼に

対する初印象が何故にそ
うであつたかと云へば無
理もない話で彼は着いた
日横濱の海岸近くのホテ
ルへ案内されて、その
春頭にはすつかりたか
た。云ふ甚だ気の毒な経験を持
せられたのであつた。と云ふは
その既春頭と云ふ二つりの方
へ行き散々飲食ひきられた上、
論二人を連れて江ノ島附近迄は
け、さてその既治うとする
が彼に「百円を請求した」と云ふので
ある。勿論彼はそれを謝つた。翌
日東京へ出るに當つて横濱から
の新宿ホテルへ戻り、こゝに西遊
公使館へ行って案内者を探し
たと云ふ次第であつた。彼は
元来西班牙人であつた。小さい時
から「エネエラ」に行つてたから
始とどの國人と云つても差支へ
ない。彼が、自分の小さな難
商を整理して、飄然と海外旅行を
め、日本へやつて来たのも何と定ま
つた商品の研究をして試ではな
全くの氣まぐれの好奇心一つで
つて来た云々、風采坊ふのであつ
た。従つて滞在の日数も一週同
り、日で旅費も、一向に重から
ず、持金もせい／＼小遣錢ぐら
いで、新商品の仕入の資金も、持
たか、か、かつた様であつた。

扱て彼にとつては私の様男と
偶然にめぐり合せた事は全くの幸
で、両班牙語以外に話せず、今
迄色々諒解に苦しんだ事が私の
説明で、かつてくると甚だ喜ばし
きであつた。私は彼が無鉄砲な
四ツクの一、日借りを頑強に及
て、一カ、ラ、五、十、程、あり、事、を、分、り
す、と、先、上、野、公、園、へ、出、か、り、て、動
物園、博、物、館、と、聖、路、の、見、物、を
初め、た、ので、あ、つ、た、が、別、に、後、を、登
心、す、す、の、も、も、く、ご、う、か、と、思、つ、て、
遊、れ、て、入、つ、た、同、園、中、の、院、長、は、彼
を、こ、こ、へ、く、感、心、さ、す、同、時、に、
は、前、便、に、同、入、場、し、た、か、ら、い、で、精
地、に、画、が、れた、山、水、繪、紙、を、筆、で、模
写、し、見、せ、入、を、し、て、夢、の、世、界、に
訪、し、採、り、長、く、馬、之、口、は、彼、も、全、く
懸、せ、り、た、か、た、ち、で、餘、興、の、詩、を、情
し、ま、か、つ、た、ので、あ、つ、た、こ、う、し
た、氣、遣、い、を、少、し、づ、づ、と、り、鑑、賞、し、機
を、思、は、三、時、同、じ、の、頃、は、一、切、に、時
つ、て、ま、さ、か、つ、た、か、ら、彼、は、一、切、に、時
間、に、備、考、す、事、を、く、ご、う、さ、か、
か、ち、の、手、で、四、く、遠、視、鏡、を、使、つ、て、
取、つ、つ、り、後、半、後、半、さ、り、し、下、り、見
たり、し、て、た、。それ、か、り、海、馬、彫
刻、工、藝、品、と、余、す、所、を、く、見、物、を、す、ま
す、と、も、う、登、談、は、遠、程、の、時、間、に
な、つ、て、あ、つ、た。
彼は昨日午後四時を雇切りに
して見物した時は非常に人の混ん

FELIZ AÑO NUEVO

1934 GRAN TINTORERIA 1934

BOTAFOGO

DE K. FUNAY

CASA MATRIZ E. RIOS 215, B. AIRES
U.T. 38-MAYO 7740.

SUCURSAL TINTORERIA "FUJI"
SARMIENTO 1900 (SUCURSAL)
U.T. 47-CUYO-0984 E. RIOS 557
U.T. 39-0488

府
内
喜
平

昭和九年一月一日
 昭九年一月一日、彼の云ふ所によると自分は
 非常に気が好きた。然もこの東京
 には魚屋が沢山あつて皆そへ入
 つて食つてゐるが某処へ行かうと
 云ふのである。これは一寸私には
 了解が出来なかつたが多分天ぷら
 の事だらうと思つて天ぷら料理屋
 の店先へ連れて行つてこれかと聞
 け、これはベスカドフリートで
 別にめづらしいもんぢやないかと云
 うので私は益々わからなかつた
 その物や色合を聞いてゐる中に、
 アロースの上にベスカドかのつて
 めると云ふので疑同氷解、之はず
 しの事と直ちに了解出来たもの、
 生奥至外國人が果して食へるもの
 かと多少疑ひながら少し入つ
 て試みてみるに、驚くべき事は
 好きも、大好き、ビールを相
 手に皿皿位ひは完全な平うげの健
 呑ぐりにし、主人小僧皆仕事
 の手を休めて見物する程であつた。
 成る程之より皿皿でも五皿でも金
 高にして大したもんではない、甚
 だ調法不外人と云はれはるらぬ、
 叔て二人は甚だ西話も流暢

に他の誰にも合らぬ勝負話をし
 ぶかり浅草へおかけ花屋敷へ入つ
 たのであつた。所で私はここで多
 少自己了解を試みたいと思ふ理由
 は若しこの男が日本見物に對する
 多少の準備知識くともゴッスルカ
 リーヨカハエロロエの本でも見
 ておれば連れて行く方面も多少考
 へたであつたりうか、全くの風来
 坊でクアレンタイエエテローニス
 もラトコダテの話も何も知りない
 のだからその場で見せてその場で
 喜はず以外には様子がしる事を知り
 旧蹟やア史めいた事はさげた方が
 彼の爲めにもいい、と私は考へたの
 であつた。

そこで私は次に浅草の松竹レヴ
 ニーへ連れて行つた。こゝでも
 彼は大満悦で日本メスメの聲うし
 め事を口を極めて杯贊するのであ
 つた。夜十一時をすぎた頃町タク
 で新宿へ向ふ。車の中で彼はし
 かりに短い滞在の一晚でもむたに
 過したくないか、何処かへ案内
 して呉れと云ふのである。一たい
 外人を連れて行く事ふんか私には
 初めてだし、一たいどうした処へ
 連れて行けばいいのかわかりな
 かつた。あつたのだか、彼の猿奇
 心を満足させてやらぬ事は不親切
 なると思ふ結論を得て、先づ手
 近か新宿の郭へ連れて行つて見

たのではあつた。然し私はこうし
 た所で牛太郎をつかまへて交渉す
 る事ふんかには全く苦身なし、この
 妙ふ二人連れに好奇心を動かして
 野次馬さへ集つて来る仕末で私の
 テレかげんは生やさしい程ではな
 かつた。私比較的比較家を選ん
 牛太郎にそれこそ懇々と頼み決し
 て余分な散財をかけさせない事、
 好印象をよめる様に話し合ひ、一方
 彼は「まほし制度と云ふものを
 説明して習慣上相手を一脱独占出
 来ないと云ふ事を納得させ様とし
 たが、金を拂つたり他の客の所へ
 行くでレレレが無いと不服さうで
 あつた。牛太郎は彼を懐して帰る
 と云ふ私に「あたしや英語も何も
 分らないですわう」と私にも
 登壇を勧めたのだつた。そんな附
 合は余り感心したものであつた
 ので、彼が敷巻に腰を下すと、大
 丈夫話して置いたかりきめた以上
 の金は拂はぬ様にと彼は念を押して
 明日を約して野次馬の視線をま
 とのかれて外へ出たのであつた。
 翌日彼はいとも朗かに前夜の首尾
 を語り極めて好い待遇を得たと非
 常に満足してゐた。(未完)

TENYO BAR

25 DE MAYO 326
 U.T. 31- Retiro 5865

謹賀新年

昭和九年元旦

寫眞師
 佐藤四郎

賀正

元旦

坂本栄次郎
 大園岐吉

スケッチ

洋父

人物

女 朱七人
男 三十三才
他の男 三十才

場所

一階の宿、街路樹の新葉でカーゼが包まれてゐる夏の日影がベンチナから見おろさる正午。

亜 然 丁 時 報

男 一体朱七人が一人である時に逢ふといふ事は、六ヶ敷しいものではない筈だと思ひますけれども誰でもその気で心掛けておますればね。

女 でも、真昼で暑いし、それに食事もしないでお腹が空いてゐて———、こんな時は体も心も疲れ切つてゐるでせう。

第 男 御尤もお話です。然し私は判戦利を知つてゐます。

四 女 ほんふもの？

九 男 言葉です。例へて云ひますと起です。

十 女 どうして、またそんな事を仰しやるの？

(27) 男 私はあなたを恋してゐるんです。この一年間私は貴女を恋し

してゐました。この一年間、かしこを口に出さずにいまして、けれども貴女は私の眼の中に恋を讀んでゐられた筈です。私の眼の中にいつも恋が輝いてゐましたから、私の胸がうわゆる言葉の中に恋が響いてゐましたから。

女 さうですか。そんな恋を感じていらしたの？

男 さうですよ———、たゞそれだけです。(今こそ二人きりと思つて)私は貴女に打明けます。或熱した男の熱烈な敬愛の心を捧げて貴女を恋してゐます。この心の中に燃えてゐるものは真火ではなくて、静かに燃え絶え間なく燃えてゐる燐です。

女 まあ、あなたゴシナナみたいなね。

男 戯談ではありませぬ。ほんとにお馬鹿さんね。え、あなたよつほどお馬鹿さんだわでもあなた考がよ過ぎるんですもの。今は何時だと思ひにふつて、真昼で暑い時ですよ。夕方で涼しくつて、氣軽に散歩で「ライサ」の「ジー」に腰をおうしてゐるのでは有りません。こんな真夏の正午は自分で自分

のやうな気がしませんの。それにあふたはこんな時を選んで、恋とか、何んとか打明けていって、ついででせう。あなたに恋は船となつて燃え上るのに一年もかゝつたでせう。その恋を打明けると何故時と場所を考へるに、か、出来なかつたんですか。こんな事を女性に打明けるには、夕方の涼しい時、散歩に誘つて「ライサ」のうす暗い樹木の下の「ジー」に腰をおうしてゐる時か、或は私の「ヒエサ」のベンチナを斜に閉めて、散歩を中止した時、美しい着物を着替へたまゝ、化粧したまゝ、腰纏んでゐる時と云つた日暮時に限るんです。つまり時と背景といふものは必要です。丁度感傷的作家がよく書くものですけれども、これ程実生活に大切なのはありませぬ。それにあふたは燃えてゐるのか知りませぬか考へ足らずに、こんな処で、こんな時打明けると、自分の運を無駄づかひして一年も待つた筈句急につまらぬことを云ひ立て、涙茶々々にしてしまふものなの。

男 いや、それは———

女 あふたは真剣が知りませんが私には滑稽でありませんよ。此

、あなた様の様に入は帽子を「エルト」の水面に吹き飛ばされて、それを拾はうとして廻轉橋の上に乗五つて下の方に浮んでゐるのをみふかり苦しんでゐるでせう。別に方法があるにしたらどうでその帽子はもう二度とそのまま戻つて来やしませんよ。

男 なる程。

女 お氣の毒でしたわ。でもこれから女性にはどうすればいいかといふ事が少しはお解りなつたでせう。ごんふにして女性を征服する事が出来るかといふ事をお忘れにふうふいやりには、あふたは御口にふつて次の女性にはさつと成婚するでせう。

男 もうお止しにふつて下さい。私は此度あなたに御教訓を授けた事も事が出来ると思ひます。有難う御座いました。

(男はそれでもまだ自信ありげに氣持よく引きさがる。男が見えなくふると他の男が出て来る。)

他の男 お待たせしました。お、お、お、うまいこと云つてましたわ。女 (腕をささし、彼の男の手をぐつと握る) さいふだね、やうやう末で下すつたのね。お腹が空いてゐるの。さあ行きますせう。(三人が抱擁する時に)——幕——

賀正 川北平太郎	賀正 野村栄次郎	賀正 大黒栄千代 四サリオ市	賀正 羽柴哲
-------------	-------------	----------------------	-----------

祖國電報

宮内省

皇太子旗を御調製

(廿三日聯合) 御降誕ありせりれ
たや一皇男子が皇太子殿下で在り
せりし、事は申す迄も不き御事不
かり宮内省では御身帯を殿下に因
する調度等々御準備に掛り
共に栄ある皇太子旗は宮内省に於
て直ちに御調製申し上げたが、畏く
も天皇陛下と御同様金色輝かしき
十六葉八重も菊の御紋章を、中
央は紅地に白縁あり、之は皇太
子殿下が公式の御肖像に際して御
光頭に進めさせりれる光輝ある御
旗である。

皇后陛下親り御授乳

(廿四日聯合) 東宮日和のうちに
明け廿四日宵一夜を過ごさせら
れた皇太子殿下には御更りもあり
せりれ、皇太后陛下にも御経過御順
調に渡りせりれ廿四日午前皇太子
殿下に初の御授乳遊ばされ御慈み
ありせりれたと承はるが、之から
も皇太后陛下が親しく御授乳ありせ
られ、乳母は廿四日夜から夜間の
み交代で奉仕する事となつてゐる
由、此の朝天皇陛下には御朝食を
召されり親しく玉歩を玉子室に
運ばせりれ、皇太子殿下の御寝台
に御手を伸ばせ給ひ御愛撫あり
せりれたと承はる。

皇太子の御命名の儀

(廿五日聯合) 皇太子殿下御降誕
より七日、末の廿九日御七起の佳辰
に行はせりれる御命名の儀に畏く
も天皇陛下から賜はる御命名、御
称号は陛下が皇太子殿下御一生の

如き海軍儀礼を不す苦である。
一品川沖に對馬、出雲の二艦を派
遣し満艦飾を不し、皇太子を發射
す。
一祖借地及び内地在泊艦船全部離
飾不し送拜式を不す。

御幸福を御記念ありせりれて勅定
遊ばせりれるのであり、其の内選方
を命せりれた湯淺宮相は御旨を拜
して更に御選名方を國學者に依頼
した。廿九日の御七起の儀に奉
仕する市村博士、貴族院議員三上
博士、宮内省吉田御用掛の三氏が
此の光榮に浴し謹んで和漢の皇典
を典據として御最選申し上げる旨で
あるが、既に御代り天皇並に皇
族方と重複する場合もあるため、國
書院編纂部に御代り、其の内より最も
御日吉度一つを勅定遊ばせりれと
承はる。

皇太子御降誕を
各國に御披露

(廿六日電通) 天皇陛下は皇太
子殿下御降誕遊ばせられたり、各
國皇帝や元首に御披露のため御親
書を御發送遊ばせられたるため、宮内省
式部職では石形式と様式とを研究
中であるが、先づ邦語の御親書の
御式可を仰せ給ひ、邦語訳を附す
る旨で邦語の方は式部職嘱託平
田歌郎が認め、佛訳は同じく嘱託
山口秀房が下命され發送國は、交
際深き世々國より撰定中で外務省
を経て出先き大使より各國元首
に奉呈の旨である。

御命名式には
皇礼砲廿一発發射

第 四 百 九 十 九 號
(廿三日聯合) 陸軍では御七夜御
命名式の当日は在京の野砲隊
野戰重砲隊等が二重橋前の広場
參謀本部前、日比谷公園等に砲首
九を揃へて祝賀の皇礼砲廿一発を發
射し陸軍を奉けて祝意を表はす事
に不つた。
海軍では御命名式の当日は左の

謹賀新年

- 佐伯克太郎 山脇龍雄
- 菅沼九太郎 山内輝彦
- 中野萬次郎 藤岡徳夫
- 稻富忠 中本勇
- 緒方義雄 村山豊
- 上田秀之助 木村正男
- 指宿一男 平川末友
- 坂場三郎 蒲地菊助
- 鈴木義實 川村次平
- 大島健 谷口萬年
- 中島元治 石田納助
- 長江定吉 渋谷源助
- 川村一郎 水野勉

政府政党に 自覚反省を促す

(廿四日電通) 政府は廿五日閣議の両院懇談会に對して関心を有せぬが政党内閣の非を清算、自覚反省し信用の回復を計り憲法政治の擁護には賛成するが第一回会合は聯合せて第二回の方策を講せられ之が行はれぬに就ては政局にどう影響を及ぼすかは測り難く内閣今後の動向に注意してある。

松岡政解消の 実行運動に着手

(廿三日聯合) 松岡洋右は既報通り政解消聯盟組織をすむと共に左の如く表明した。
「一國一党の基礎工作の爲めに政解消の必要を感じ、先づ政解消を脱し代議士を許すに至つた私は今回私の主張と信念を全国民に徹底化するため政解消聯盟を組織し此の組織的國民運動を通じて所信を天下に問はんとする者である。私は自ら主義を堅持し、決して真面目に聯盟の現状を憂ふの士とは凡ゆる階級を越え、提議協

長谷川軍縮金権帰朝

(廿九日聯合) 舊府の國際聯盟軍縮會議の帝國海軍全權長谷川中將は廿九日東京凱着帰朝したが、同全權は左の如く語つた。
「軍縮會議の將來がどうなるかは全く予想がつかぬ。前途は頗る困難で進退兩難に陥つてゐるのではあるまいか。併し其の原因は二つあると思ふ。一つは最も根本的のもので六十三ヶ國の民族歴史、國情の異なる多數國を規則で拘束する處の軍縮條約を作り上げる事が既に不合理だ。二つは砲艦しかかひ探さぬが英米等の大國同様の発言権を持つては何かも種々苦み、他の原因は最近世界的風潮をよしてゐるデモクラシーに對する反動が列國として万幸自國主義で口では軍縮を唱へるが肚では違ふ意志が、往年の俄然軍縮論も漸次冷却して、ある。各國は軍縮事業に望み薄くも拘りず、會議の責任を回避してゐる。聯盟の軍縮會議の此の狀態が統制は解消の外はありまい。我が全權は

武藤家襲爵せず

(廿六日聯合) 新興滿洲國から慈父の如く慕はれ遂に彼の地で歿した故武藤元帥は爵位一代論の主張者であつたので其の遺志に依り武藤家では襲爵せざる事に決定したので廿六日宮内省より其旨發表された。

新御嶽噴火

(廿四日) 鹿児島市の南方海上に三ノキロにある口之永良部島の新御嶽火山は廿四日噴火し四名死亡四名行方不明、三十名負傷、火山灰は同島八十戸を埋めた。鹿児島市よりは直ちに救護班を派遣した。

藤澤利喜太郎逝く

(廿四日) 数学家として有名な貴院議員藤澤利喜太郎は廿四日逝去、享年七十四才。

賀正
中村陽三

賀正
横尾一

賀正
高見澤佐介

賀正
吉川六郎

賀正
福岡果人
コシネーロ
平田伊七

賀正
倉知乙三郎

賀正
新澤満徳
バー・アスツリアス

賀正
富田源造

米國銀協定を批准

(廿二日聯合) ル大統領は愈々倫敦銀協定に批准し、明年早々より金銀を市價より三十一仙半高の六十四仙半で買上げの事と云つたが同日の内外為替市場は上海市場を除き別に大した影響も見られなかつたが、併し之は米國內の物價及び貨幣制度には相當影響あるべく右に同じ日本銀行深井總裁は左の如く意見を述べた。

倫敦銀協定は七月の國際經濟會議閉期中に行はれたもので我が國も同協定に勦勢を發揮せられたものであるが、種々考慮の結果加入しない事になつたものである。同協定はル大統領が批准して新産金を市場より高價で買上げるに至つた事は銀の相場を引上げ銀を準備とする通貨増進の傾向を有するもので物價及び証券相場に若干の影響を齎すたうが、他方金を中心としての諸國の貨幣制度に新に銀を相當流通せしむるに於ては其結果は貨幣制度の混乱を惹起する恐れなしと云ふ。

スターリン日ソ関係

(紐育廿八日) 紐育タイムズ紙の

モスコ特派員オルタールがスターリンに當り特に共產黨書記長スターリンと金見し、日ソ兩國の關係に關するソヴィエト聯邦政府の独裁施政の見解を聴取し廿八日のタイムズ紙上に報道してあるがスターリン書記長は日ソ兩國の關係に就き左の如く述べた。

我々は日本人との間に友好的關係を維持したいと思ふが、友好關係を維持し得るか否かは遺憾なく我々の考へた事ではなからう。若し日本に於て理の解つた分子が勝つて慎重な意見が旺盛となれば日ソ兩國は友好關係を維持して行く。併し政勢派が陰謀を居る。茲に日ソ兩國關係の眞の危険が伏在するのだから我々は斯る國善處するだけの準備を持つて居らねばならぬ。併し日本がソ聯邦を攻撃するの意圖が明らかでないと思ふ。日本の經濟的立場は健全とは云へず、更には日本は朝鮮、滿洲支那に不安定な持つてあるからである。

<p>ENFERMEDADES DE NIÑOS Dr. Cafferata Especialista del Hospital de Niños CONSULTAS: MARTES JUEVES Y SABADO DE 15 a 17 Calle Cervallo 664 U.T. 38-5468</p> <p>小児科専門 ドクトルカセラータ</p>	<p>宮本 好 右者本日附退社は候間勸誘業 金其此本社との關係一切無之 候間此候迄告仕候 一九三三年十二月一日</p> <p>La Franco Argentina Capitales Argentin Carrizal 666</p>	<p>◎アルマゼン賣渡す 都合により帰國のため 好條件にアルマゼン賣渡す 村上商店 Kusunokis 1544</p>
--	--	--

<p>正 土井増吉</p>	<p>賀 西野七子</p>	<p>忌中に付 年賀の礼を欠く 大城 志一</p>	<p>忌中に付 年賀の礼を欠く 仲間平助</p>
-------------------	-------------------	-----------------------------------	----------------------------------

<p>田川 清 グイジャマリア</p>	<p>神谷 孝</p>	<p>藤田 正夫</p>	<p>立石 太郎</p>	<p>恭賀新年 槇山 文衛</p>
-------------------------	-------------	--------------	--------------	-----------------------

内外時報

汎米會議終る
 毛港の汎米會議は去る廿四日開催の本會議を最後として全部の仕事を終り廿一日日聯盟調査團を招待して閉會式を挙げて席上各國代表入り替り立ち替りチヤコ休戦議案の演説を讀み読み出度く式を終った。

イ派殘党の反乱

戒嚴令公布
 暫く沈黙を守りつゝあつたイリゴイ派の反乱は去る廿九日サンタエ中に全國大會を開いて来るべき選挙戦に参加するや否やと問題として協議する処であつたが同日未明に選挙戦に参加する権利を次議するに同時に昇奮せる党員等は革命動機を以て起するや否やから発砲するやりの大騒ぎを演じた。これは郵便局警察本部其他数ヶ所のコミサリアを襲撃したのて遂に同市第二聯隊の出動を見るに至り騒動はますます鎮圧したが其結果多数のイ派員連擄せられ大倉出陣の目的で同市リッツホテルに宿泊中ふりしアルベアル以下同党領袖林系が連擄された。此騒動と同

巴里近郊で列車の大衝突

ストラスブルクを發した巴里行の夜行車が廿三日夜巴里近郊のラニエ駅を出てまもなく濃霧のため進行停止中、二百三十キロの急速度で進んで来た巴里發の急行車に突撃せられ大衝突の慘事を惹起し即死者百六十名に達した。被傷者

者も多数はパリ行列車の乗客で親子連れバリのクリスマス祭観物に赴く人々が多かつた由

時ロサリオ市に於ても水上署襲撃事件あつた外コロエンテス、アベネーダ、武市市内に於てもイ派不穩の色があつたのでフスト内閣は事前中府に於ても緊急閣議を催し不取敢全國に於ても戒嚴令を布くことに決定した由である。

ベルナルド・イリゴエン

銅像除幕
 ドラゴ西偉人の銅像除幕

アベネーダ大統領とロカ大統領の下に二代續けて外相を勤めた伯國、パラグアイ、智利との国境問題解決の功績を残したベルナルド・イリゴエン氏の銅像は市内カヤオ街とパラスの角に設けられ去る廿四日除幕されたが翌廿五日はベルモ公團に隣接するJ. de Herrera公園内にドラゴ主義の創見者として有名なるゴスマリア・ド・ラゴ博士の銅像除幕式執行された。ドラゴ博士は一九〇七年ロカ政府の外相在任の時、亞國代表として海牙平和會議に出席し武力を用ひずる權を廢止する効力の新説を唱へて國際に認められたが、いづれもドラゴ主義と稱せられるのは該説のことだ。

社告
 来る六日は本紙発行致しませんが御承知願ひます
 時報社

富崎商店
 キンコー萬善油上等
 日本食料品の部
 罐詰類 小豆 乾物類
 日本酒 其他色々
 市四ノ十ノ丁ア街一五四四
 電話ハラス
 三二一七三六番

日本食料品
 輕節 菓子 乾運根 白米
 カ餘 昆布 白米 高野豆腐 干瓢
 昆布 白米 高野豆腐 干瓢
 昆布 白米 高野豆腐 干瓢
 昆布 白米 高野豆腐 干瓢
 昆布 白米 高野豆腐 干瓢

西坂商店
 アウストラリア街二〇一
 U.T. 三二二九五(ハラス)

お正月用
 かまぼこ
 村武へ
 御注文の方は電話で
 市四ノ十ノ丁ア街 五二七
 電話三二二七(ハラス)

精神治療
 呼吸器 消化器 生殖器 婦人病
 神経衰弱 其他の諸病
 人体放射能作用による治療
 効果顯面
 治療(前半月) 午後二時—十時
 時間(後半月) 午前中及午後
 スアレス街一三〇〇
 市四ノ十ノ丁ア街
 電話三二二七(ハラス)

E. S. de Galliera - Partera -
 Aprobada por la Facultad de ciencias medicas B. A.
 CONSULTAS DE 14 A 16
 免許
 産婆
 市四ノ十ノ丁ア街
 電話三二二七(ハラス)

雜報

公使官邸の新年遠拜式

公使官邸の新年遠拜式は元旦十一時半より在留民参列の上挙行せられる。

日本小学校拜賀式

日本小学校は午前十時より日会館に於て新年拜賀式を挙行す。

染洗組合主催のヒクニツク

染物洗濯同業組合主催のヒクニツクは去る廿四日午前九時より日会館前に於て行はれ、雨のため催されたが午前中は雨のたため多少人も出まらなかつたが、午後には天候もカラント晴れたため来会者三百五十名以上に達し餘興も中々人気を呼んで非常なる盛會であつた。相撲三人技優勝者 鈴木 五人板 ヲ 佐々木 (時報社寄贈賞) 沖繩相撲一羊 親川 (週刊社寄贈賞) 三等鏡手、三等義宗

熊本海協のヒクニツク

熊本海外協会連盟支部は去る十四日朝からセントラルアルヘンテ線ホアキンアンをレノナ駅エルベスカドール海岸に於てヒクニツクを催す事になつた。当日はハイレ運動競技、撃剣、相撲等の余興の外に時ヒクニツク、A範セレイツシス、カレネバリのルーチヤグレコロマーナの演技ある由。入場料 男子ニペソ、女一ペソ五十仙

アリゾナ丸入港

商船アリゾナ丸は二日入港予定の如く、一日早く元旦正午頃入港の予定である。

日軍惨敗

十一A対四

日軍対ウニシエルトタリオオ一四野球リーグ戦は去る廿四日午後四時、日軍攻撃共に不振十一A対四惨敗に終つた。

人事

門村真一氏廿七日中北米の航海に上る。

御案内

謹んで新年の御慶申納。陳者今般支部主催にて次の如く大ヒクニツクを挙行仕候間何卒御家族並に御友人方内外人々別なく御誘合せの上銷夏一日の御消遊を賜り度此度御案内申上。昭和九年正月九日 敬白 熊本海外協会連盟支部

御禮廣告

賞品寄贈 時報社殿、週刊社、木村政太郎、林甚次郎、富崎重光、山田尚会、ボルカソ会社、マヌエル、ベーカー、アラレロ、ベーカー、ラベデー、ウルキ、カサ、イラック、イタカ会社、メン、デス工場、セレクト工場。 金三十ペソ也 大坪善義殿、二十ペソ也 笹村銀次郎殿、崎間慶徳、音藤彦蔵、府内喜平、谷本兼吉、瀬尾和太郎、深田八重郎、宮田政市、金五ペソ也 水産部殿、西坂實水、コドリ、グス、金十ペソ也 東常次郎殿、福原潔、松田清一、松堂豆腐屋、K十生、石田祐助、崎間裕司、吉田豊作、吉田仁志、辺見良、瑞見長隆、仲村泰太郎、沖繩海協支部長、熊本海協支部長、バリーレ工場、マルチ、ネス工場、金五ペソ也 玉城カマボコ屋、村武カマボコ屋、無名氏、右誠に有難く紙上を以て厚く御礼申上。 十二月廿日 在亞米色洗濯同業組合

英語個人教授

英語会話、文法、訳読教授、高等科以上の邦語教授、一月より毎日午前中、日英語教授に多年の経験あり、委細談左記へ、但し日曜日前中に限る、 中本 街道 Concession 4778 2114 Street

日本食料品

筍、鮭、福神漬、味菜、海苔、佃煮、紅生姜、椎茸、数子、厚板、昆布、煮干、昆布、オリコ、大豆、高野豆腐、わかめ、鰹節、かまぼ、やう、浅草のり、醤油、日本茶、仁丹、歯粉、粉、白色美顔水、明色美顔水、レモンクリーム、レイトクリーム、千代田醤油、スアレス 街 一三〇。 U.T. ニーハラカストのハス丸

中川商店

おろぞな丸

一月八日入港、本月七日 出帆

謹賀新年

一月一日

宮腰千葉太

謹賀新年

一月一日

芝崎彌額爾

謹賀新年

一月一日

福岡庄太郎

パラグアイ國アスンシオン市

加賀正

一月

元旦

日本野球團

謹賀新年

昭和九年一月一日

門村真一	本多次郎	新庄信三郎	脇水鉄弥	岡田領治	本間鉄雄
上村清一 <small>ロサリオ市</small>	西久保喜一 <small>ロサリオ市</small>	善野貞雄	内藤晃	羽生兄弟	桐原茂雄
東利作	栗谷信	玉城新次郎	河野通岱	仲新次郎	三島定志
<small>在</small> 日本人園藝會	<small>在</small> 蔬菜園藝同業組合	日本庭球俱樂部	<small>在</small> 農業研究会	日本小學校	<small>在</small> 日本人會

謹賀新年

昭和九年一月一日

伊藤清藏	田中長造	村上四郎	杉本清次郎	星野留造	太田千代繁 小林義彦
石井白帆 <small>ロサリオ市</small>	山本栄治郎	日高喜作	河野慶治	福田勝市	坂本新吾
松井莞爾	吉田富	渡辺安治	梶本儀平	中間武右衛門	指宿一男

在重日本人 染物洗濯同業組合	紅白俱樂部	在重日本人 自動車運轉手協會	パンパス研究會	在ミノオネス 北進會	オンブール會
-------------------	-------	-------------------	---------	---------------	--------

謹賀新年

昭和九年一月一日

大西佐一郎

CAFE
TOKIO
JULY, F.C.C.N.A.

賀正

昭和九年元旦

比嘉昌龜
安里永行

JAPAN BAR

CAFE Y BILLARES
J.B. ALBERDI 90
MALTA, F.C.C.N.A.

恭賀新年

一月一日

サルタ市

比嘉民和

CAFE JAPONES
DE
M. NIIZAWA
SANTA FE P.C.C.A.

新澤盛吉

サンタフェ市
カマ・ハホネス

昭和九年元旦

賀正

CONFITERIA Y PASTELERIA
LA JAPONESA
CALLE URQUIZA 2246
ROSARIO

石井兼利

一月一日

お目出度う

明けまして

CAFE, RESTAURANT Y BILLARES
JAPONES
DE HIGA
CORRIENTES

比嘉徳次郎

コリエンテス市

一月一日

賀正

RESTAURANT
YOKOHAMA
 DE
 Z. NAKAGANEKU
 CORRIENTES

賀正
 皇紀二五九四年
 仲兼久前和

ALMACEN

CASA TORU

CORRIENTES

謹賀新正
 昭和九年元旦
 津曲諦二

CAFE JAPONES

DE MATSUYAMA Y SHOJI

PARANA

E. RIOS

CASA MATRIZ
 URQUIZA
 519

松山嘉次郎
 庄司善右衛門
 一月一日

賀

SUCRSAL
 25 DE MAYO
 64

LM

TINTORERIA
"JAPON"

SANTA FE 3600
U.T. 71 Palermo 6589

謹
賀
新
年

昭和九年元旦

竹
村
銀
次
郎

CAFE SATUMA

DE KUROKAWA HND
CASA PRINCIPAL
RECONQUISTA 424 U.T-31-2896
SUCURSAL
AV.L.N.ALEM 316-22 U.T-31-1571

賀
正

一月一日

全
義
盛
黑
川
禎
助

賀
正

1934

御料
旅館

昭
和
館

杉
本
春
松

市内 コリエンテス街 二五二九
電話 四七(クローヨ) 八七六五

CAFE
"SOL NACIENTE"

SAN LUIS 1122, ROSARIO

賀
正

ロサリオ市

全
松
本
辰
平
牧
岡
末
松
秀
喜

CAFE JAPON

S. GERONIMO 2272

SANTA FE

正 賀

勝	比	葛
連	嘉	原
樽	盛	獅
吉	仁	子
		男

サンタフェ市
カフェ「ハボン」

CAFE Y CERVECERIA

LA "SATUMA"

Gral. Hornos 54 B. Aires

U. T. 23 (B. Orden) 0526

正 賀

加	竹	久	有
藤	内	松	水
吉	武	純	武
隆	義	雄	二

1934 Feliz Año Nuevo 1934

CAFE SAN MARTIN

S. SAKAMOTO Y CIA

JUNIN Y CORDOBA - CORRIENTES

寺	全	坂	寺
田		本	田
義	エ	俊	秀
雄	リ	一	吉
	サ		

CAFE JAPONES

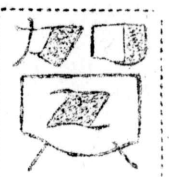
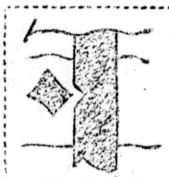
DE T. IKEY

VENADO TUERIO F.C.C.A.

伊
計
武

カ
フ
エ
ハ
ポ
ネ
ス

コ
ル
ド
バ
州
ウ
エ
ナ
ド
ツ
エ
ル
ト



CAFE JAPONES

CASA CENTRAL

AVELLANEDA e INDEPENDENCIA
JUCUR/AL

AVELLANEDA Y 24 de SEPTIEMBRE

SANTIAGO DEL ESTERO F.C.C.A.

石
原
正
一

サンティアゴデルエステロ市

カ
フ
エ
ハ
ポ
ネ
ス

TALLER GRAFICO "NIPPON"

SANTIAGO DEL ESTERO 975

U.T.-23 (B.Orden) 7864

北
川
稔

西
文
活
版
印
刷

日
本
堂
印
刷
所

TINTORERIA
 "YOKI"
 DE Y. OKAWA
 ARENALES 2301
 U.T. 44 JUNCAL 4675

大河栄一

9 賀 正 34

とうふこじやく
 製造販賣
 松堂商店
 市内カリフォルニア街二二八
 電話二一バラスカス一四〇一

寫眞師
 佐藤貞則
 市内サルタ街一五八
 電話三七トリバダヒヤ一五七〇四

CLINICA MEDICA
 CALLAO

339 - CALLAO - 339
 Dr. L. RENOULIN

泌尿器生殖器
 花柳病
 独乙式最新療法
 内科一般
 外科手術

CLINICA MEDICA
 CANGALLO

CANGALLO 1542
 Dr. A. GODEL

花柳病
 婦人病
 一般内科
 門專
 診察時間
 午前九時—十二時
 午後三時—九時

CAFE
YOKOHAMA

CASA MATRIZ SANTA FE 1172
SUC. CORRIENTES
ESQ. AV. PELLEGRINI

賀正
小園正次郎
中金庄成
中集
狩清

FELIZ AÑO

1934 NUEVO 1934

THE JAPAN BAR

25 de MAYO 427-37 U.T. 31-0675

ジャパンバー
新垣徳衛
大城永蒲

CAFE "TOKIO"SM

DE
EIJI NAKAMA
TANDIL E.C.S.

賀正
タンディール市
中間栄二

CAFE NIPONES

DE
T. TSURU
AZUL E.C.S.

賀正
一月一日
全鶴
辰辰
馬次

TINTORERIA
"JAPONES"
DE K. ISHIKAWA
CORRIENTES

石川
亀下

コリエンテス市

賀正

TINTORERIA
EL TOKIO
DE J. KAMIOKE
INDEPENDENCIA 3693
U.T. 48 LORIA 1365

上桶
甚太郎

元旦

賀正

TINTORERIA
"JAPONESA"
DE
JULIO M. MIYATA
PAMPA 2420 U.T. 73-3560

小那霸
全吉

一月一日

恭賀新年

宮田
政市

元旦

賀正

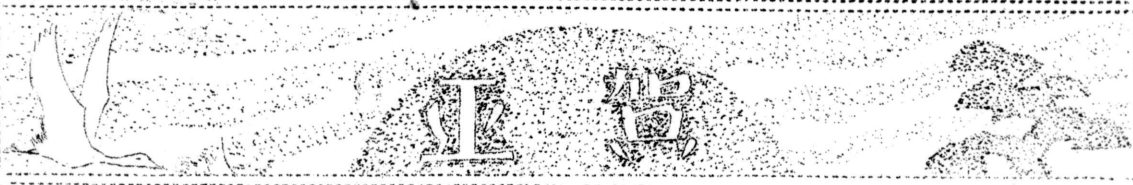
“EL NORTE”

LAVADO Y PLANCHADO

PARAGUAY 1328

U.T. 44 JUNCAL 5064

谷
本
兼
吉



HIGIENICA
TINTORERIA JAPONESA

C. PELLEGRINI 747 U.T. 41-5520

内
田
貴
像

TINTORERIA
BELGRANO

MONROE 2937, U.T. 73-5893

花
本
保

BAR Y RESTAURANT
ASTURIAS
Y
BUENOS AIRES

CORTON Y GOMEZ H^{nos}.

25 de MAYO 299
esq. SARMIENTO
U.T. 33-3414, 1698
B. AIRES

日本座敷
文化住宅
建築
大工并に
指物師
山本玄
市内インサインゴ街六三四

CAFE TOKIO

POSADAS

"MISIONES"

△ △ △ 山
口
喜代志
六實範
郎實之助一

一月一日

賀正

FELIZ AÑO

1934 NUEVO 1934

RESTAURANT
JAPONES

- D E -

LUIS S. YAMAGUCHI

CALLE RIVADAVIA 484

U.T. 6526

CORDOBA

F.C.C.A.

PENSION

SAN MARTIN

DE E. HIGA

OBERA

MISIONES

比嘉栄一

昭和九年元旦

賀正

TINTORERIA
 "TOKIO"
 DE M. SHIRA
 SALTA 2002. ROSARIO

昭
和
九
年
元
旦
志
伊
良
松

CAFE TOKIO

DE HIRAI HNO.
 SANTA FE

正 賀

サンタフェ市
 カフェ「東京」(創立九年)
 全 平 井 庄
 本 店 サンタフェ市街ニ二三四
 第一支店 リバアロア街三〇〇
 第二支店 サンマルテン街二四〇
 治 勝 庄
 七 次 六

1934 Feliz Año Nuevo 1934

SIERRA DE EORDOBA

HOTEL "PLAZA"

DE

JUAN KAWABATA

川 QUINTA JAPONESA

端
高

UNQUILLO

F.C.C.C.

コ
ル
ド
バ
州
ウ
ン
キ
ー
ジ
ョ

TINTORERIA
BELGRANO

CASA MATRIZ RIVADAVIA 11336
SUCURSAL RIVADAVIA 13894
RAMOS MEJIA F.C.O

U.T. { CASA MATRIZ 64, LINIERS 619
SUC. 658 R. MEJIA 164

土井兄弟
賀正

ALMACEN
Y BAZAR
DE C. NAKAGAWA

SUAREZ 1300 U.T.-21-0869

中川商店

一月一日

賀正

CASA
JAPONESA

BAZAR Y ARTE

DE FUSHIMI HNO

AV. COLON 46 U.T. 4787

CORDOBA F.C.C.A.

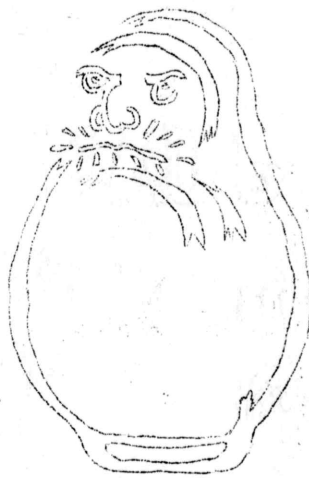
伏見 秀次
八郎
義雄

賀正

恭賀新年

一月一日

松田清市



だるま亭

市内カヤコフ街七七〇
電話三三三三(バーニヤ)

TINTORERIA
"SAITO"

RAMON L. FALCON 2386

U.T. 63 VOLTA 0733

加賀正

一月元貨

齋藤彦藏

ALMACEN
NISHIJAKA

謹賀新年

日用食料品

味噌・醬油・漬物製造販賣

西坂貫太商店

市内 アウストラリア街一〇〇一
電話 ニー(ハニックス) 二九一五

TINTORERIA
"SAGA"

MEXICO 1424, U.T.-38-1259

謹賀新年

昭和九年一月一日

北島覺逸

TINTORERIA
"TOKIO"

EN BELGRANO

MENDOZA 2450 U.T.-73-4309

賀正

一月一日

岩尾朝平
平田綱吉

TINTORERIA
 "NUEVA TOKYO"

DE Y. FUKATA
 AYACUCHO 437
 U.T. 47, CUYO 7226

深
 田
 八
 重
 郎

日一月一



年九和昭

LA JAPONESA

GRAN TINTORERIA
 DE R. ARAKAKI

SAN MARTIN 新 口 TELEF.
 1341-43 垣 サリオ市 35225

ROSA RIO 良 勇

CAFE FUJI

- DE -

KUBODERA Y CIA

TUCUMAN 1301-9

U.T. 38, MAYO 5865

B. AIREA

INSTITUTO MEDICO

INTERNACIONAL

BRASIL 923

日 平日 診察時間
 曜 九時—十二時
 九時—十二時
 十一時—十二時

淋 梅 毒 病
 專 門

ホフマン会社
 指定機械士
 トリビオゴメス

取付一切迅速廉價

ホフマン印フランチヤ機
 并に「カルデー」の修繕

CARLOS CALVO 1159

U.T. 23 B. Orden 4564

TINTORERIA
EL YAMATO
 LAVADO Y PLANCHADO
 LAS HERAS 1987
 U.T. 44 JUNCAL 5091

瀬尾和太郎

日一月一年新賀謹 年九和昭

NUEVO TINTORERIA
JAPONES
 MAIPU 928 U.T. 23232
 ROSARIO

祖堅門治

ロサリオ市

CAFE
NUEVO NIPONES
 SARMIENTO 888 U.T. 5584
 ROSARIO F.C.C.A.

知念長栄 仲松弥吉

ロサリオ市

DENTISTA
Dr. E. Buljevich
 Bdo. de Irigoyen 1404
 U.T. 23-B. Orden 0279

齒科医

診察時間
 午前九時より
 午後八時まで

C. Yamada
 MASAJISTA JAPONES
 CONCORDIA 4778
 U.T. 50, DEVOTO 1226

山田忠重

日本式按摩並に
 鍼灸治療

TINTORERIA
LOS JAPONES

DE TERUYA HIJOS
Av. PELLEGRINI 1022
U.T. 25679
ROSARIO

全昭
賢屋
正松

ロサリオ市

賀正

CAFE-BAR Y BILLARES

DAINIPPON

YAMADA Y YOSHIMURA
CORRIENTES 2561-63
U.T. 47 CUYO 6663

吉山
村田
政条
雄次

一月一日

賀正

CAFE "TOKIO"

BELL VILLE
PROV. DE CORDORA

山中
吉助

一月一日

謹賀新年

BAR Y RESTAURANTE

"TOYO"

25 de MAYO 556
U.T. 31 (Retiro) 0736

黒川
廣

昭和九年元旦

賀正

TINTORERIA
LA HIGIENICA
 DE HONDE H^{no}.
 MAIPU 856, U.T. 31, Retiro 0344
 B. AIRES

謹賀新年
 本出嘉太郎
 全小市

TINTORERIA
EL NIPPON
 DE R. HOKAMA
 URQUIZA 1598 U.T. 7650
 ROSARIO

賀正
 一月元旦
 外間良亀

謹賀新年

一月御下宿日

末広館

尾崎幸千代

市内パソリスス街一
 電話(三二)五三七五番

CAFE TOKIO

DE Z. NAKAMA
 DOLORES F.C.S.

謹賀新年

昭和九年元旦

中間善右衛門

賀正

舊年中は格別の眷顧を辱うし

有難く奉深謝候

尚當年も相変りず倍舊の御引

立の程偏へに奉願上候

昭和九年一月一日

大阪商船株式會社

指定御用達



富崎商店

店主 富崎 勇

市内 エルナンダリアス街 一五四四

電話 (三三) バラッカス 一七三六

CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
Concesion 718

報 時 丁 癸 爾 亞
報 時 丁 癸 爾 亞

報 時 丁 癸 爾 亞
報 時 丁 癸 爾 亞

報 時 丁 癸 爾 亞
報 時 丁 癸 爾 亞
報 時 丁 癸 爾 亞
報 時 丁 癸 爾 亞